

# 神がモーセを召されたとき

ジョーンズボロ アーカンソー州 アメリカ合衆国

1953年05月08日

1 ありがとうございます。ありがとう、リード兄弟。皆さん、今晚は。再びこのようにして、私たちの愛する主イエス・キリストの御名によって仕えることができる今宵を、心から嬉しく思います。主が私たちに数え切れないほどの祝福をお与えくださったことを思うと、本当に不思議です。どうして私たちがジョーンズボロにいるのかと、自分でも不思議に思いますが、主が私たちをここへ導いてくださったのです。ですから、ここにいられることを心から喜んでいきます。

これ以上、無駄に時間を取ることはしたくありません。先ほど、姉妹方が歌ってくださった「御声を聞け」という美しい賛美を聴かせていただきました。今夜、私たちもそのように救い主の御声に耳を傾けたいと思います。毎晩の集会で、いつも申し上げているように、人が集まると会場がいっぱいになってしまい、少し混み合うことがあります。ですから私は、なるべく短く語るようにしてきました。ただ、いつも願っているのは、イエス・キリストを高く掲げることです。

ある人が言いました、「ブラナム兄弟、あなたは本当にイエス様のことばかり褒めますね」と。私は答えました、「それでも足りないくらいです」と。

その通りです。主は私のいのちであり、唯一の希望であり、喜びであり、平安であり、救い主であり、癒し主です。私にとってすべてです。ですから、他に語るべきことはなく、ただイエス様のことを語るのです。先日、私の小さな娘が歌っていました。「お父さん、いい歌を知ってるよ」と言うので、「どんな歌だい?」と聞くと、「歌ってあげるね」と言って歌い始めました。

それは日曜学校などで歌うような賛美でした。

♪“Let's talk about Jesus, the King of Kings is He,

the Lord of Lords supreme through all eternity,

the great I Am, the Way, the Truth, the Life…” ♪

その歌の最後に、「イエス様のことをもつともつと語ろう」と歌っていました。

私は言いました、「そうだね、娘よ。その通りだ。いつもイエス様のことを語り続けよう。」さて今夜は、本来ならほとんどの時間を病の方々のための祈りに使うつもりでした。けれどもリード兄弟が、「時々でいいから少しは語ってほしい」と言ってくださったので、少しお話ししてから祈りの時間に入りたいと思います。

私はもともと「説教者」だと名乗ったことはありません。

主に仕える中で、ただ病の人々のために祈る者として召されました。

以前、ルイヴィルにあるカーボル博士の教会でお話したことがあります。

博士はアズベリーの学長を務められた方で、南部でも有名な福音派の指導者でした。その晩、私は神の臨在の中で祝福され、心が熱くなっていました。

神学的な教育は受けていませんでしたから、言葉遣いは少々粗いものでしたが、

とにかく心のままに語っていました。夢中で語っているうちに、唾が飛び出してしまい、私は袖でそれを拭いながら言いました。「すみませんね、皆さん。私は今、カナンのぶどうを食べてきたばかりで、あまりに甘くて、思わずこうなっていました」と。みんなが笑い、でもその場には主の喜びが満ちていました。

また、インディアナ州フォートウェインにあるレディガー・ゴスペル・タバナクルでも集会を持ちました。ここでは十年間寝たきりだった多発性硬化症の男性、レーマン氏が癒されました。彼はイギリスのジョージ王の秘書の友人でもありました。幻の中で癒されると示され、その通りに癒されたのです。その夜、私はポール・レイダー牧師の書齋に座っていました。ふと「Only Believe(ただ信じなさい)」という歌が聞こえてきました。まさにその書齋こそ、ポール・レイダーがその賛美を書いた場所だったのです。私は幼子のように涙を流しながら祈りました。その後、「We the People(我ら国民)」という雑誌に、盲目の少女が癒された出来事が掲載されました。その中で、ある学識ある紳士が私に言いました。

「ブラナム兄弟、あなたの文法はとてもひどいですね。」私は笑って答えました。「ええ、承知していま

す。」彼は続けて言いました。「今夜もたくさん間違いをしていましたよ。」私は「そうですね、申し訳ありません。大家族で育ち、学校へ通う余裕もありませんでした。父が亡くなり、十人の子どもを養わねばならなかったのです」と説明しました。すると彼は言いました、「でも今は言い訳にはなりません。」私は静かに答えました。「そうかもしれません。でも、この働きが始まってからというもの、家で食事を取る暇さえなく、日々、病の人々のために祈っております。文法を勉強する時間などないのです。」彼はなおも言いました。

「それでも、少しは通信教育を受けるとか、改善の努力をすべきです。

特にあなたが『ポールピット(polepit)』と言ったのは間違いです。

『パルピット(pulpit)』と言うべきです。その方が聴衆に敬意を示すことになりますよ。」私はにこやかに答えました。「兄弟、あなたの気持ちはありがたいですが、あの人々は私が『パルピット』と言うか『ポールピット』と言うかなんて気にしません。彼らが求めているのは、日常の言葉で真理をはっきり語り、その通りに生きることです。そして、神が御業をなしてくださればそれで十分なのです。」

その通りです。私たちは語るだけでなく、その実を結ばなければなりません。

もし神がその言葉を裏付けてくださるなら、「パルピット」でも「ポールピット」でも構わないのです。さて今夜、少しの時間、聖書を二か所開きたいと思えます。それを読んでから、病の方々のために祈りの時を持ちましょう。まず、使徒の働き1章8節。ここでイエスは弟子たちにこう命じられました。「しかし、聖霊があなたがたの上に臨む時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てにまで、わたしの証人となるであろう。」そして、出エジプト記4章。神がモーセを召されたときの御言葉です。「モーセは答えて言った。『しかし、彼らは私を信じず、私の声にも耳を傾けないでしょう。

主はあなたに現れなかった、と言うに違いありません。』主は彼に言われた、『あなたの手にあるものは何か。』彼は言った、『杖です。』」では、しばらくの間、頭を垂れて祈りましょう。

2 天の父なる神よ、今夜もあなたの御言葉を心から感謝いたします。

私たちの主イエス様は言われました。「聖書を調べなさい。あなたがたはその中に永遠のいのちがあると思っているが、その聖書こそ、わたしについて証しているのである」と。主よ、あなたの書かれた御言葉をありがとうございます。どうか、すべての時代の偉大なる種まき手である聖霊が、今この場にいる人々の心の中に御言葉の種を蒔いてくださいますように。その種が水を受けて芽を出し、豊かな魂の収穫をもたらし、旅の途上にある者たちには癒しをお与えください。

私たちの多くの罪と過ちをお赦してください。今、ここにいる私たちを祝福し、神の小羊よ、御言葉を開いてください。私たちは聖書を読むことはできますが、

書を開き、その封印を解くことができるのは、世の初めから屠られた小羊なるあなたお一人です。アーメン。

3 主よ、どうか今夜、私たちをお助けください。聖霊よ、神の御言葉を取って、それぞれの心に、その人に最も必要などころにおいてくださいますように。

主よ、私たちに大いなる信仰をお与えください。私たちが今必要としているのは、信仰の奮い立ち、信仰の目覚めです。今夜、世界の国々に目を向けると、

飢え渴いている多くの人々が座っているのを思い起こします。アメリカのことを思うと、そこには高い教育、立派な神学校、壮大な教会や大聖堂があります。

しかしそのすべての中にあっても、人々はなお迷っています。恵みの雨が降っているのに、人々は巨大な宗教的コンクリートの水路を築き、その雨を人々から流し去ってしまい、「これは別の日のためのものだ」と言うのです。けれども、乾ききった異国の地では、人々が両手を天に差し伸べ、その雨を受けようとしています。神よ、どうか労働者を早く刈り入れの畑に送ってください。その地は今、切実な必要の中にあります。私たちはこの故郷の地で立ち止まっていますが、やがて海を越えた先に、あなたが五十万もの魂を救われることを私は信じます。アーメン。

4 神よ、どうか今夜、あなたの聖霊によって私たち一人ひとりを油注ぎ、

主の再臨の幻を、はっきりと心に見ることができるよう。私たちは、それが近いことを信じています。

どうか、力を失って垂れ下がった手を、弱りきった膝を、今夜立ち上がらせてください。主イエス・キリストの御名によって、私たちが再び強められ、戦いの中へと出ていけますように。

神のすべての武具を身に帯び、最後まで戦い抜く者とならせてください。今ここで私たちに祝福し、御言葉を聞いてくださり、癒しの礼拝の中で共にいてくださいますように。心からの賛美をお捧げいたします。

主イエス・キリスト、あなたの御名によってお祈りいたします。アーメン。

ほんの少しだけお話ししたいと思います。

特にテーマというわけではありませんが……。

さきほど、ビリーが迎えに来る前のことです。

彼が言いました。

「昨夜はね、お父さん、『Only Believe(ただ信じなさい)』を三回も歌わなきゃならなかったんだ。

列車が遅れてたんだよ。だから、今夜は早めに行こうよ、

みんなを待たせないように」と。

それで私たちはまっすぐに会場へ向かいました。

そして私は早めに部屋に入り、

集会の始まりを静かに聴いていたのです。

5 私は先ほど、聖書を読んでいて思いました。

「聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けるであろう。」

——これが、神が弟子たちに与えられた召しの言葉です。

そして神がモーセを召されたとき、こう言われました。

「あなたの手にあるものは何か?」と。

今夜、私たちは少し思いを昔に戻し、

神がモーセという預言者を召されたときのことを思い起こしてみましよう。

モーセは過ちを犯していました。

彼は神から離れ、人を殺してしまったのです。

その後、彼は神を恐れて荒野の奥へと逃げ、

そこでツイポラという名のエチオピア人の女性と結婚しました。

彼には彼女との間に二人の子どもが生まれました。

モーセは義父イテロの羊を飼いながら、

荒野の背後の地でひっそりと暮らしていました。

彼は神から逃れようとしていたのです。

——まるで私たち人間の姿そのものです。

神の召しから逃げ、

代わりに目に見える世のもの、物質的なことに取りつかれてしまうのです。

- 6 おそらく今夜この場にも、こういう方がいるでしょう。  
——もし昔、神が命じられたことをそのまま行っていたなら、  
今ごろどこかで福音を語っていたであろう人が。  
何かをしなさい。ただ立ち止まっていますはいけません。  
動き出しなさい。  
もしあなたが説教者でなくても、どこかで証しをしなさい。  
じっとしてはいけません。  
皿を洗っているときでさえ、隣人に証しすることができるでしょう。  
外に出て、トラクトを配ることもできる。  
とにかく何かをしなさい。立ち止まっていますはいけません。  
神はモーセに言われました、  
「あなたの手にあるものは何か」と。  
そうです、あなたの手にあるものを使いなさい。  
神のために動き出しなさい。  
私はモーセの姿を思い浮かべます。  
その朝、彼は羊の群れを追いながら歩いていました。  
きっと昔のことを思い返していたでしょう。  
そのとき、彼はすでに八十歳になっていました。
- 7 ある人はこう言います。  
「私はもう歳を取りすぎた」と。  
けれども、モーセは八十歳でも遅くはありませんでした。  
神は四十年もの間、荒野の奥で彼を訓練しておられたのです。  
それは懲らしめではなく、子としての訓練でした。  
主のための奉仕に備えるための、長い準備の時でした。  
そして、ついにその日が来ました。  
モーセの前に一本の燃える柴が現れたのです。  
モーセはその柴の前に歩み寄りました。  
それを疑って調べようとしたわけではありません。  
ただ、不思議な火が燃え上がり、炎が消えずにいるのを見て、  
「どうして燃え尽きないのだろう」と思い、近づいていったのです。  
そのとき、主の声が聞こえました。  
「あなたの履物を脱ぎなさい。  
あなたの立っている場所は聖なる地である。」

神の臨在がそこにありました。」

8 もしそのときモーセがこう言っていたらどうでしょう。

「主よ、靴の代わりに帽子を脱ぎましょう。それでもいいでしょう?」と。

しかし、神は「帽子を脱ぎなさい」とは言われませんでした。

「靴を脱ぎなさい」と命じられたのです。

私はこう信じます。――

聖書に書かれていることは、その通りに行うべきだということです。

それがどんなに難しく思えても、

私たちの教えや慣習と違っていても、

神が言われた通りにすることが大切なのです。

神が「靴」と言われたなら、それは靴なのです。

モーセはその言葉に従い、靴を脱ぎ、

恐れ敬いながらその柴に近づきました。

その燃える柴の中におられたのは、主の使い――

すなわち、イエス・キリストご自身でした。

あの荒野でイスラエルの民を導いた火の柱としての主です。

どの教師も知っているように、

契約の御使いとは、まさにイエス・キリストのことです。

彼は荒野で打たれた岩の中におられ、

青銅の蛇の中にもおられました。

彼はアブラハムやダビデをはじめ、すべての族長たちのうちにおられました。

そして新約においてもなお、彼はそのまま生きておられます。

今夜も同じです。

イエス・キリストは昨日も今日も、いつまでも変わることはないお方です。

9 さて、燃える柴の中から主がモーセに語られたときのことを見てください。

主はモーセに言われました。

「わたしはあなたをエジプトへ遣わし、

わたしの民をあの地から導き出させる。

彼らの叫びを聞いたからである。」

しかしモーセは、私たち人間と同じように、言い訳をしました。

「私は口が重く、うまく話せません。人前で語るのは苦手です。」

すると神は言われました。

「では、人の口を造ったのはだれか? わたしではないか。」

それでもモーセはなおためらい、  
「どうか、別の方をお遣わしてください」と言ったのです。  
そのとき、主の怒りがモーセに向かいました。  
しかし、神は憐れみをもって、  
アロンを助け手として遣わす計画を立てられました。  
——ここには深い教訓があります。  
もし神があることを定められたなら、  
私たちはどんなに逃げようとしても、  
結局その道に行くことになるのです。  
それが神のご計画であり、神の道です。  
ですから、抵抗するよりも、  
心を明け渡し、ただ従い始める方が早いのです。

10 そこで神はモーセに言われました。

「わたしはアロンをあなたのもとへ遣わす。彼は口が達者で、よく話すことができる。」

神はすでにアロンを、道の途中でモーセと出会わせるよう備えておられたのです。

そのときモーセは願いました。

「どうか、あなたの栄光を私に見せてください。」

神は彼に栄光をお示しになりました。

「あなたの手を懐に入れなさい」と言われ、

モーセが手を入れて取り出すと、それはらい病に冒されていました。

再び懐に戻し、もう一度取り出すと、手は元どおりに癒されていたのです。

——そうです。神の栄光とは、神の癒しそのものなのです。

さらに神はもう一つのしるしを示されました。

杖を地に投げると、それは蛇になり、

再びそれを取ると、元の杖に戻ったのです。

神はこれらのしるしと不思議をもって、

ご自身の臨在をモーセに示されたのです。

そして、あの燃える柴の中におられた方——

火の柱として現れたそのお方こそ、今夜も変わらぬイエス・キリストなのです。

主は今日も、同じように御民の間でしるしと不思議をもってご自身を現しておられます。

昔も今も、主の臨在を証しするためには、常にしるしと奇跡が伴いました。

人々がどれほどそれを否定し、理屈で片づけようとしても、

聖書は変わらず真実です。

そして神も、昨日も今日も、いつまでも同じお方です。

- 11 そしてモーセはいよいよ、エジプトへ下って行く準備を始めます。

ここで少し情景を思い浮かべてみましょう。

——もしその場にいたなら、きっと滑稽にさえ見えたことでしょう。

人々の中にはいつの時代もこう言う者がいます。

「なんて馬鹿げた連中なんだ」と。

私自身も思い出します。

初めてペンテコステの人々と交わり始めたとき、

私の教会の人たちはこう言いました。

「ビリー、そのうちに“ホーリー・ローラー(聖霊に満たされて転げ回る者)”になってしまうぞ」と。

私は答えました。

「もしかすると、もうすでに“ホーリー・ローラー”なのかもしれませんね」と(笑)。

人々は、神の働きを嘲笑し、滑稽なものとして片づけようとします。

彼らは理解できないものを見て、「あれは狂信的だ」と言うのです。

けれども——

神が共におられる者は、世の目には愚かに見えても、

天の目には尊く選ばれた器なのです。

- 12 さて、本当に「馬鹿げているように見える」光景というのは、まさにこの場面でしょう。

ある美しい朝、太陽が昇り、鳥たちがさえずる中、

丘の向こうから一人の老人がやって来ます。

彼は八十歳——白い髭が風にたなびき、

白髪が後ろでゆれていました。

手には曲がった杖を持ち、

小さなロバを引いて歩いています。

そのロバには、妻ツイポラがまたがり、

両腕には子どもを一人ずつ抱えています。

そして老人モーセはその後ろを、黙々と歩いていました。

誰かが声をかけます。

「モーセよ、どこへ行くんだい？」

モーセは振り返って答えます。

「エジプトへ行くんだ。征服しにね。」

——たった一人で。

「一人軍隊」のようなものです。

エジプトへ？

それはまるで、一人でロシアを征服しに行くようなものです。

当時、世界で最も強力な軍事国家がエジプトでした。

最新の戦車、馬車、兵器——

それらを前にして、モーセはただ一本の杖を持っていたのです。

けれども神はこう言われました。

「わたしはおまえを遣わす。エジプトを征服せよ。」

誰かが尋ねます。

「モーセ、本気か？ あの大国にどうやって立ち向かうんだ？」

モーセは答えます。

「神がそう仰せられたのだ。それで十分だ。」

——それがすべてです。

人々は言うでしょう。

「本当にできるのか？」

しかしモーセの心には確信がありました。

神が言われたなら、それは必ず成る。

13 「もちろんだ。今こそ征服の時だ。——それだけで十分だ。神がそう言われたのだから。」そうです。神が言われたことは、それで決まりです。アーメン。

神がそう言われたなら、それは必ずできるのです。そうでしょう？

では、私たちも今ここで“征服”しましょう。悪魔に向かってこう宣言するのです。

「もう、私たちにはおまえの居場所はない！」と。すべての病人は癒され、

見えなかった目は開かれ、聞こえなかった耳は聞き、口のきけなかった舌は語り、罪人はこの壇の前にひざまずき、キリストに心を捧げる。——そうです。

私たちはこの地を主のものとして取り戻すのです。神が私たちにそれを与えられたのですから。誰かが言うでしょう。「そんなの馬鹿げてる！ 一人で何ができるんだ！」と。けれども思い浮かべてください。年老いたモーセが、少し足を引きずりながら、一本の杖を手に、白いひげを風に揺らして歩いて行く姿を。「どこへ行くんだい、モーセ？」「エジプトへ行く。征服しに。」——「神がそう言われたから。」そう答えるその声には、迷いがありませんでした。神の言葉があるなら、それで十分なのです。

14 おお、そうです！モーセは本当に“征服”したのです。なぜなら、神が彼と共におられたからです。神はモーセに言われました。「あなたの手にあるものは何か？」

モーセは答えました。「一本の杖です。」——大したものではありません。ただの杖でした。けれども、それで十分だったのです。今夜、あなたの手にも何かがあるはずですよ。「でも、ブラナム兄弟、私は口笛も吹けません。証なんてとても……」

そう言う人がいるかもしれません。しかし兄弟よ、あなたにもできることがあります。あなたの手にあるもの——それを使いなさい。今は道の終わりの時です。

明日、誰かに証をしに出かけましょう。誰かに語りましょう。とにかく何かをしなさい。立ち止まってははいけません。「私は気が弱い人間で……」モーセも同じことを言いました。思い出します。あるとき、私がフットボールスタジアムで説教をしたとき、掲示板にこう書かれていました。「戦いの中で重要なのは犬の大きさではな

い。その犬の中にある“闘志の大きさ”である。」——まさにその通りです。

あなたが大きくなくてもかまいません。主のために燃える心を持ちなさい。

勇気を出し、信仰の戦いに加わりなさい。そこにこそ、神が力を現されるのです。

15 私が何よりも悲しく思うのは、「クリスチャン」と名乗りながら、背骨のない信仰を持つ人を見ることです。ああ、兄弟姉妹よ——神は、勇気と信念を持った人を求めておられます。私は昔の説教者バディ・ロビンソンの言葉が大好きです。

彼はこう祈りました。「主よ、丸太のように太い背骨を私に与えてください。

そして、私の魂の屋根裏にたくさんの知恵を詰め込んでください。

そして、歯が一本でも残っている限り、悪魔と戦わせてください。

もし歯が全部なくなっても、歯ぐきでかみつきながら死ぬまで戦わせてください！」——そして神は、その祈りに応えられました。ある日、彼はとうもろこし畑にひざまずき、こう叫びました。「主よ、もしあなたが聖霊のバプテスマをお与えにならないなら、あなたが再び地上に戻られるとき、ここに骨の山が積まれていることでしょう！」その瞬間、神は彼に聖霊のバプテスマを与えられました。

——そうです。本気で求める者には、神は必ず答えられるのです。

決意を持ちなさい。備えなさい。そして進みなさい。「征服せよ」と神が言われたのです。今こそ、その時です。これこそが、今夜、神が私たちに求めておられることです。神は常に与えるご用意があります。ただ、私たちが受け取る備えができていますかどうかです。神はすでに約束しておられます。「この約束は、あなたがたとあなたがたの子どもたち、そして遠くにいるすべての者——主なる神が召される者すべてに与えられている。」そうです、その約束は今もここにあります。

16 ヨシユアとカレブがカナンの地に偵察に行ったときのことを思い出してください。——私はこの箇所が大好きです。十人の斥候たちは帰ってきて言いました。

「私たちは、あの人たちの前ではまるでバッタのようだ。」しかしヨシユアとカレブは言いました。「できる！ 必ずできる！」「なぜか？」彼らはこう言いました。「神がそう約束されたからだ。神は“あの地はあなたがたのものである”と、

私たちの父祖たちに約束してくださった。だから、どんなに城壁が高くても、

どんなに敵が巨人のように見えても、それは関係ない。」彼らは“巨人”を見つめるのをやめ、神の御言葉を見つめたのです。——そして今日、あなたも自分の病気や問題ばかりを見つめるのをやめ、神がそのことについて何と言われたかを見上げるなら、あなたもまた“勝利を取る”のです。アーメン。すべてのものはイエス・キリストに従います。そして、あなたが信じて主の御名によって祈るなら、

その祈りに対しても、すべてのものが従うのです。主はこう言われました。

「わたしの名によって願うなら、何でもそれをかなえよう。」

また、「祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。

そうすれば、それはあなたがたのものとなる。」神がそう言われたのです。

だから、何ものもあなたの前に立ちはだかることはできません。

この目に見える状況ではなく、見えない神の真実を見なさい。

神が「できる」と言われたのです——だから、できるのです。

17 ヨシユアもまた、他の者たちと同じ光景を見ていました。

けれども彼はこう言いました。

「イスラエルの民をこのヨルダン川のほとりに集めなさい。

今、あなたがたは神の栄光を見ることになる。」

人々は尋ねました。

「でも、どうやってこの川を渡るのですか？」

ヨシュアは答えました。

「それは私の仕事ではない。

私の務めは、川の岸辺まで信仰をもって歩くことだ。

川を開かれるのは神の仕事だ。」

——その通りです。

私たちも同じです。

私たちの務めは、証しをし、信仰をもって宣言すること。

「私は癒された」と語りなさい。

それを実現させるのは、神のなさることです。

神は私たちに挑戦を与えられました。

「やってみなさい」と。

だから、恐れずにその信仰を働かせてください。

そうすれば、それが真実であることを自分の目で確かめるでしょう。

私はこういう信仰が大好きです。

聖書の中でも、また歴史のあらゆる時代でも、

立ち上がって何かを成した人々は皆、

恐れずに神の約束の上に立った人たちでした。

彼らは「黒は黒」「白は白」と、真理を曲げなかったのです。

神の言葉をそのまま信じ、

その場所に立ち続けた人々。

それこそが、神が今も探しておられる信仰の姿です。

18 ある日のこと——イスラエルの民が丘の上に集まっていました。

そのとき、ひとりの巨人が姿を現しました。

その名はゴリアテ。

——まるで悪魔のような存在です。

いつも自分が優位に立つと信じ込み、人を恐れさせるのです。

その巨人は身の丈およそ3メートル、

重い鎧をまとい、巨大な槍を持って歩み出てきました。

そして大声で叫びました。

「イスラエルよ、血を流すのはやめよう。」

お前たちの中で一番強い男を出せ。

そいつと私が戦おう。

もし私が勝ったら、お前たちは我々の奴隷になれ。

だがもしそいつが勝ったら、我々が仕える。」

——ずる賢い提案です。

なぜなら、彼は自分と同じ大きさ、同じ訓練を受けた者などいないことを知っていたのです。

だから彼は笑いながら叫び、

誇らしげに神の民をあざけりました。

そのとき、イスラエルの軍は恐れて丘の向こう側で震えていました。

しかし——神には一人の小さな羊飼いがいたのです。

羊の世話をしていたダビデという若者。

アーメン。

神はいつの時代も、

ご自身の手を置くことのできる者を、必ずどこかに備えておられるのです。

そして神はその日、ダビデの心に語られました。

「立ち上がれ。行け。」

19 ダビデの父エッサイは息子に言いました。

「ダビデよ、この干しぶどうや食べ物を持って、戦場に行ってください。

兄たちがどうしているか見てきておくれ。」

ああ、なんと素晴らしい導きでしょう。

神は、すべてのことを静かに動かしておられるのです。

車輪がちょうど噛み合うその瞬間——

神はすでに、その時に備えた人をそこに立たせておられる。

決して間違いません。

そうしてダビデが戦場に到着したころ、

彼は兄たちのもとに行き、

持ってきた干しぶどうや少しの羊肉を差し出しました。

兄たちはそれを食べながら戦況の話をしていました。

その光景の中で、

神の手はすでに静かに一つの計画を進めていたのです。

20 あの巨人ゴリアテが再び姿を現し、大声であざ笑いました——「ハッハッハ！」

しかし、その日、彼は一度だけ言い過ぎたのです。そこには、一人の小さな少年がいました。羊の皮の外套をまとった、背の低い若者——ダビデです。彼はその叫び声を聞いて立ち上がり、言いました。「あの男は

誰だ？」人々は答えました。

「彼はゴリアテだ。見ろ、あの通りだ。ここにいる誰も、もう手も足も出せない。」するとダビデは驚きと怒りを込めて言いました。「なんだって？あの無割礼のペリシテ人が、生ける神の軍を侮辱して立っているのを、お前たちはただ見ているというのか？」——いいえ、それは単なる少年の声ではありませんでした。

神の霊がその若者のうちに燃えていたのです。ハレルヤ！その少年の中には、誰にも負けない信仰の闘志がありました。彼は知っていたのです——神が何を約束されたのかを。そして今日、私はこう言いたいのです。「あなたがたは本気で、

“奇跡の時代は終わった”などという無割礼のペリシテ人たちの言葉を信じるのですか？」——断じて違います！なぜなら、イエス・キリストは昨日も今日も、いつまでも変わることのないお方だからです。

21 「あなたたちは本気でこう言うのですか？——“**聖霊のバプテスマは、ペンテコステの日のようにはもう起こらない**”と？そんなことはありません！

あの日、聖霊が弟子たちの上に臨まれたように、今日も同じ聖霊が、あなたにも、あなたの子どもたちにも、そして遠くにいるすべての人々にも与えられているのです。主は言われました。「聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレム、ユダヤ、サマリヤ、さらには地の果て——ジョーンズボロに至るまで、わたしの証人となるであろう。」そうです。今、世界に最も必要なのは、聖霊による力と勇気、そして信仰の“根性”です。ただ口で信じるだけでなく、立ち上がり、行動する信仰。「まあ、そんな熱くならなくても…」

——そう言う人もいるでしょう。けれども、神は今も同じように語っておられます。“立ち上がれ。聖霊の力を受けよ。そして、この地の隅々まで、わたしの証人となれ。”

22 ある人がこの前、こう言っていました。「病気というのは、主が人に与えるものだ」と。——たしかに、もしあなたが罪を犯しているなら、神が懲らしめとして病を許されることはあります。その場合は、まず神との関係を正しなさい。

それは真理です。けれども、根本的に言えば、病は悪魔から来るものです。

病は罪の属性、つまり罪の結果としてこの世に入ってきたのです。

私たちが病気になるのは、必ずしも個人的な罪のせいではありません。

それは人類が墮落して以来、世代を超えて伝わってきた呪いなのです。

聖書は言います——神は第三、第四の代にまでその罪を訪れる、と。しかし——！イエス・キリストの血がその罪を取り除き、同時に病も取り除かれたのです。だからこそ、もしあなたがダビデのように信仰をもって立ち上がるなら、

あなたの“ゴリアテ”も倒されるのです。アーメン。そしてダビデは再び叫びました。「どうして、あのペリシテ人が生ける神の軍を侮辱するのをただ黙って見ていられるというのか？」——神の民よ、その声は今も響いています。

23 人々はダビデに言いました。「おい、若いの、やめておけ。おまえはまだ経験がない。戦のことなんて何も知らないじゃないか。子ども同然の者が出ていってどうするんだ。家に帰って、羊の番でもしていなさい。」けれどもダビデは引き下がらませんでした。彼は言いました。「私が行って戦います！なぜ皆さんはそんなに怖がるんですか？生ける神の軍が侮辱されているのを、黙って見ていられるのですか？私が行って、あの男と戦います！」周りの人々は驚き、口々に言いました。

「無理だ！あんな巨人に勝てるわけがない！」それでもダビデは言いました。

「では、王のもとへ連れて行ってください。」そして彼らはダビデをサウル王のもとへ連れて行きました。兵士の一人が王に言いました。「王よ、この若造が、

あの巨人ゴリアテと戦いたいと言っております。」サウルはダビデを見下ろしながら尋ねました。何だと？ 本気で行くつもりなのか？」

24 サウル王はダビデを見つめ、こう言いました。「おまえの勇気は立派だ。だが、あの男は若い頃から戦士として鍛えられてきた。全身に鎧をまとい、武器も完璧にそろえている。言うなれば、戦いの博士号をいくつも持っているようなものだ。

そんな相手に挑むなんて、無謀すぎる！」けれども——神は変わられないお方です。人間があれこれ策をめぐらし、雨を避けるために溝を掘り、壁を立てても、

神が降らせようとする雨は必ず降るのです。それと同じように、神がなさんと定めたことは、誰にも止められません。サウルは続けました。「おまえには無理だ、ダビデ。やめておけ！」しかしダビデは静かに言いました。「いいえ、王様。私に戦わせてください。」サウルはその真剣な目を見て、この少年が本気であることを悟りました。そこでサウルは自分の鎧を外し、それをダビデに着せました。——しかし、その姿を想像してみてください。小柄なダビデが、王の大きな鎧に包まれ、足を広げ、よろよろと立っているのです。鎧は重すぎて、まるで鎧に“着られている”ようでした。けれども、神の戦いは、人の武具によってなされるものではないのです。

25 サウルはすぐに気づきました。自分の神学的な鎧——それは神の人には合わないということを。そしてそれは今も同じです。聖霊によって生まれた神の人は、

人間の知恵や制度ではなく、神と共に歩むのです。(——録音の切れ間——)

さて、ダビデを見てみましょう。彼はこう言いました。「どうか、私に戦わせてください。」そう言って彼は、手に**投石器(スリング)**を取りました。

「私は、これを試し、これで戦ってきました。これは信頼できる武器です。」

——そう、彼は自分が実際に経験し、神の助けを受けて証明されたものを持っていたのです。あなたはどうか？他人の理屈や教義によって形だけ“信仰”を与えられたのではなく、あなた自身が聖霊の力を体験したことがありますか？

聖書はこう言っています。「聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受ける。」——その力こそが、真の信仰を立たせるのです。ある日、私が聞いた話があります。アポロという立派な説教者がいました。彼は当時のバプテスマ派のような教師で、熱心に神のことを語っていました。そこへパウロがやって来て、こう言いました。「あなたは確かに立派な人だ。だが——信じたとき、聖霊を受けましたか？」アーメン。——信じただけで終わっていませんか？

神は、信じる者に「力」を与えると約束しておられるのです。

26 アポロは言いました。

「えっ、私は信じたときに聖霊を受けたと思っていました。」

——そう教える人たちは今もいます。

しかし、それは正しくありません。

信仰は確かに大切です。

信仰によって救われます。

アブラハムも神を信じ、それが義と認められました。

けれども、神はその信仰の証として彼に**割礼**という印(seal)を与えられました。

同じように、兄弟姉妹よ——

あなたが純粹で真実な信仰を本当に神に向けるなら、

神はあなたに聖霊のバプテスマを与えてくださいます。

それは、神がその信仰を**真実なもの**と認められた証(seal of the promise)なのです。

人前でそれらしく振る舞うことも、

信仰があるように見せかけることもできます。

しかし、混じりけのない本物の信仰を持つ者には、

神ご自身が**聖霊による印(seal)**を押してくださいます。

アーメン。

——これは薄めたミルクのような教えではありません。

真理そのものです、子どもたちよ。

27 ですから——覚えておきなさい。受け取りなさい。信じなさい。

信仰を神に向かって解き放ちなさい。そうすれば、聖霊があなたの上に臨むのです。それは神の約束です。そしてその時、兄弟よ、悪魔など本当にちっぽけな存在に見えるでしょう。ある人が私にこう話してくれました。彼は夢を見たそうです。夢の中で、悪魔が小さな姿で現れました。彼は近づいてきて、「ブーッ!」と脅かしました。その人は驚いて一歩後ずさりしました。すると——不思議なことに、下がれば下がるほど、悪魔はどんどん大きくなっていったのです。また一歩引くと、さらに悪魔は大きくなり、そしてもっと下がるたびに、悪魔はますます力を持つように見えました。ついに彼は悟りました。「これは戦うしかない」と。

そこで彼は手を伸ばして聖書を取りました。そして信仰をもって立ち上がり、

一撃を加えたのです。その瞬間——悪魔は小さくなり始め、どんどん弱くなっていった。彼は言いました。「私は知っていた。いつかはあの悪魔と戦わねばならなかった。そして、神の御言葉こそがその武器だったのだ」と。アーメン。

——恐れて後ずさるたびに、悪魔は大きく見える。しかし信仰の剣を振るうとき、悪魔は小さくなる。

28 兄弟よ、悪魔が「ブーッ!」と叫ぶたびに、あなたが恐れて後ずさりするなら、

悪魔はどんどん大きくなっていきます。けれども、あなたが神の御言葉を手に取り、こう宣言するなら——「主はこう仰せられる! 御言葉に書かれている!」

その瞬間、悪魔は逃げ去ります。彼はどんどん小さくなっていくのです。

悪魔はあなたを見上げて言うでしょう。「おい、お前の状況を見てみろよ。何も変わっていないじゃないか。」しかしあなたはこう答えなさい。「私は状況ではなく、神の言葉を見ている!」アーメン。神は約束されたのです。——ダビデもその約束を信じました。彼は手に小さな投石器を取り、川から五つの石を拾いました。そしてそのうちの一つをスリングに入れ、巨人ゴリアテに向かいました。

ゴリアテは笑いながら言いました。「何だこれは? 俺は犬か?こんな子どもが俺と戦いに来るのか!」彼は状況の意味を理解していませんでした。

そして自分の神々の名によってダビデを呪い、こう言いました。「今日、お前の肉を鳥たちの餌にしてやる!」しかしダビデは力強く言い返しました。「お前はペリシテ人の名と、鎧と槍をもって私に向かってくる。だが私は、イスラエルの神、主の御名によってお前に立ち向かう!今日、主はお前を私の手に渡される!」

アーメン。信仰は恐れを打ち砕き、神の約束は必ず成るのです。

29 ダビデは自分の信じるものを確信していました。彼は投石器を指に巻きつけ、信仰のうちにゴリアテへと進み出ました。手には五つの石——J・E・S・U・S(イエス)、そしてそれを握る五本の指——F・A・I・T・H(信仰)。つまり、「**信仰がイエスに結ばれた**」姿でした。彼は神の名によって石を放ちました。その石はまっすぐに狙いどおり、ゴリアテの額に命中し、巨人は地に倒れました。——その瞬間、イスラエルの民は勇気を取り戻しました。そして一斉に立ち上がり、

ペリシテ人を城壁まで追い払い、討ち滅ぼしたのです。そうです。たった一人の信仰ある者が立ち上がる時、その信仰は多くの人を奮い立たせるのです。

あなたの家庭でも同じです。あなたがまず立ち上がり、「神は真実だ」と告白するなら、その信仰が家族全体を動かすのです。だから——問います。「あなたの手にあるものは何ですか?」神はそれを用いられます。

証しでもいい。

賛美でもいい。職場で誰かに励ましの言葉をかけることでもいい。

何かをしなさい。神の栄光のために。

30 士師の時代にも、シャムガルという小さな男がいました(士師記に記されています)。イスラエルの民が作物を育てても、刈り入れの時になるとペリシテ人がやって来て、すべてを奪い取っていきました。働いても、努力しても、敵にすべて持ち去られてしまう——なんとという悲しい時代だったでしょう。けれども、それは今の時代にも同じことが起きています。あなたがようやく教会を建て上げ、

信仰が整ってきたそのとき、誰かがやってきて言います。「奇跡の時代はもう終わったんだ。」あるいは、「聖霊の働きを感じ始めた」と思った瞬間、また誰かが言うのです。「そんなのは気のせいだよ。心理的なものさ。あなたは何も変わっていない。」——それこそが悪魔の策略なのです。彼はいつも、信仰の実りを奪おうとします。だからこそ、兄弟姉妹よ、一度神に置いた信仰を動かしてはなりません。神に信頼を置いたなら、その信仰をしっかりとそこに据え続けなさい。

アーメン。主はあなたの働きを見ておられ、必ず守り、報いてくださいます。

31 そして、これらのペリス人は...イスラエル人は...その時彼らには王がいませんでした。そして、彼らが作物をすべて育てて収穫するちょうどその頃、すべての大変な仕事が行われ、ペリステーンがやって来て、彼らが持っていたものを取り、戻ってきました。彼らは餓死するでしょう。

それで、ある日、シャンガーという名前のこの小さな老人がそこに立っていました。私はあの小さな男が好きです。彼は納屋に立っていました。彼は、「まあ、今年は家族を養うのに十分な穀物があると思います」と言いました。彼はたまたま聞いていた。トランプ! トランプ! トランプ! 道を上ると、約600人のペリステーンが、すべて鎧を着て、大きな槍を持ってやって来ます。トランプ! トランプ! トランプ! 彼の作物を得るために来ています。私! すべての収穫の後、すべての試みの後、すべての努力の後。そして、ここに彼が持っていたものを奪うために600人の武装したペリステーンがやって来ます。

32 彼が見下ろしているのが見えます。彼の小さな年老いた妻、彼女のぼろぼろの袖、裸について。彼は小さな子供たちを見ました。彼らの顔は青白く、飢えて死にました。さて、これらの大きくて古くてハスキーなフィリスティーンがやって来て、彼らが持っているものを受け取ります、彼らは確かに冬を通して飢えます。

それは今日の小さな教会のようなものです、兄弟: 青白い、貧血。私たちに必要なのは勇気と神の言葉です。そこに目立ちます。彼らの古い強盗がやって来て、彼らを逃げます。

さて、シャンガーは言いました。「さて、ここに見える、私は戦士ではないことを知っています、私は戦うことができません、そして600人の男性がいます。私は何をするつもりですか?」彼が前後に歩調を合わせているのが見えます。彼は何をすべきかわからなかった。近づいています。トランプ! トランプ! トランプ! 数分で彼のオート麦はすべてなくなり、小麦とトウモロコシもすべてなくなり、彼が置いていたものはすべてなくなりました。彼の家族は飢えているでしょう。彼がしたことはすべて、その大きな敵国に持ち込まれ、敵に渡されたでしょう。

33 それから、あなたが最初に知っていることは、神は彼の上を動き始めます。私はそれが好きです。彼は怒り始めます。私! 彼は周りを見回して、「ああ、私の!」と思いました。私はイスラエル人です。私は割礼を受けています、そしてそれは割礼を受けていないフィリスティーンがそこにやってくるのです。私は兵士ではありません。私はここに出て、いくつかのレッスンを受けて、決闘する方法と戦う方法を学ぶ時間がありません。しかし、私はあなたに言います、神は私の神です。それで、彼はちょうどそこに手を伸ばして、古い牛のヤギを手に入れました。あなたは牛のヤギが何であるか知っていますか? 少し古いものの端には真鍮のつまみがありました。あなたは囲いを通して牛を殴りました。彼はそこに手を伸ばして、その牛のヤギを手に入れました。彼はある種の戦闘機になるために訓練する時間がありませんでした。緊急事態が間近に迫っていました。彼はその時それをしなければなりませんでした。

34 そして、兄弟よ、私たちは学校を通して、そしてこのように周りに時間を持っているわけではなく、この方法とその方法で教えています。その時が近づいています。立ち上がり! あなたに与えられたものを取りなさい。行きましょう。男性と女性は至る所で死にかけています。

彼はその牛のヤギをつかんでそこに飛び出し、600人のペリステーンを殺しました。ハレルヤ! なぜ

ですか？ 彼には神を信頼してそこに出る勇気がありました。私が出発してそれを行う方法を学ぶまでは。ああ、私の！ 神はあなたの先生です。ハレルヤ！ 聖霊は毎回神の言葉をバックアップします。そうです！

「私はそれについて学ぶ時間がありません。」彼はそこに飛び出して600人のペリスティーンを倒しました。彼の子供たちはその年太っていた。アーメン。

私たちが立ち上がって悪魔に逆らうべき時があったとしたら、それは今、私の兄弟です。そうです。

35 サムソンは、かつて、彼らが彼をすべてコーナーでバックアップさせたとき、彼はただの男でした。彼はそこに立っていました。彼は知りませんでした、彼は手に武器を持っていなかったか、何も持っていませんでした。彼はそこを見下ろし、ラバの顎の骨を置きました。彼はラバのあごの骨を拾い上げ、千人のペリス人を殺しました。

あなたの手には何がありますか？ 彼は神の御霊が彼に来た後にそれをしました。そうです。ライオンが走り出し、一度吠えました。そこに立っているその大きな周りの少し古い縮れ毛のエビ、7つの錠が少し弱虫のようにぶら下がっています。そしてライオンは轟音を立てて走り出し、彼は何もできませんでした。しかし、主の御霊が彼の上に来て、彼はライオンを殺しました。彼はお尻の顎の骨を取り、それで千人の男を殺しました。ハレルヤ！ 神の御霊が彼に臨む時。

私は今夜ここで言います、兄弟、神の御霊が教会に落ちるべき時があるなら、それは今日です。トラフを上に向けます。ハレルヤ！ 芽の下に入ります。

36 古いエリシャのことを思い出すことができます。エリヤが彼にマントを投げたとき、「私について来なさい」と言いました。彼はドーサンから行きました。エリシャは彼を追い続けました。彼は預言者の学校に行きました。彼は彼についてきました。彼はヨルダンに行きました。時間があれば、とても美しいタイプです。私はそれが逃げているのがわかります。しかし、それに到達する時間があれば。彼がドーサンを去ったときのそれはどうでしたか：ルターによる正当化。彼は一緒に預言者の学校に行きました。キリストと教会の非常に美しい象徴：年老いた預言者と若い人。そこに預言者の学校に行きました：ルター、聖化。しかし、彼はついにヨルダンに降りてきて、そこですべてが死ななければなりませんでした。

エリヤは言った、「あなたは引き返したほうがいい」。

彼は、「あなたの魂が生きているので、私は後戻りしません」と言いました。彼は彼と一緒にいるつもりだった。私はそれが好きです。ちょっと待ってください。それで、彼はマントを外して、ヨルダンを打ちました。彼らはヨルダンを渡った。ルター、ウェスリー、ペンテコスト。3つの時代、暗黒時代のこちら側にある3つの黄金の燭台。

37 彼らが渡ったとき、反対側に乗り越えたとき、彼は言いました。あなたが何をするか尋ねてください、そうすれば私はあなたにそれを与えます。」教会の完璧なタイプ。

「大丈夫です」と彼は言いました、「私はあなたの精神の2倍の部分が欲しいです。」アーメン。質問することを恐れないでください。たっぷり聞いてください。「あなたは尋ねないので、あなたは持っていません。あなたは信じないので、尋ねないでください。」そうです。聞いてください。たくさん聞いてください。神はあなたにたくさん与えてくださいます。たくさん信仰を持ってください。

ある人が先日私に言った、彼はまだ古いモデルのTフォードに乗っていると。ある日、彼はたまたま信仰を持ち、神は彼にビュイックを与えたと言いました。「私はビュイックの信仰を得ました。今、私はキャデラックの信仰のために祈っています。」大丈夫です。それは良いことです。そうです。続けてください。あなたが信じていること。ちょっと待ってください。神はそれを与えてくださいます。彼はフォードの信仰を持っています。その時はフォードと一緒にいてください。それは大丈夫です。もう少し信仰を持ちましょう。大丈夫です。

38 今気づいてください。それから彼は言いました、「それでも、あなたが私が行くの見れば、あなたはあなたが求めるものを持っているでしょう。」それで、彼は歩きました。私は彼がその預言者に目を留めているのを見ることができます。「ああ、エリシャ、このように見なさい」という何かが聞こえるのが聞こえます。

「いや、いや。私はエリヤに目を光らせています。」それで、彼は歩きました。教会のタイプとキリストのタイプ。キリストは教会です...むしろエリヤ。そしてエリヤは教会の一種で、独身でした。

ある女性がイエスのところに来て、「息子たち、右手と左手に座ることを認めなさい」と言いました。

彼は言いました、「それは私のものではありません。しかし、私が飲むカップを飲んでもらえますか？」

「はい。」

「そして、あなたは私がバプテスマを受けたバプテスマでバプテスマを受けることができますか？」

「はい」と言いました。

「あなたは本当にできます。しかし、右手と左手は私のものではありません。」

39 さあ、見てください。同じバプテスマでバプテスマを受けました。通知してください。彼は彼を見ました。しばらくすると、火の戦車が降りてきて彼らを別れました、そして、年老いた預言者は戦車に飛び乗って、歓喜の中で上がりました：イエスが復活の時に上がったとき。そして、彼が上がったとき、彼が上がっていたとき、彼はコートを脱いで、それを投げました。エリシャはコートを手に取り、自分の肩にかけ、ヨルダンまで歩いて行きました。非常に美しいタイプのキリストが取り上げられ、聖霊でバプテスマを受けています。そして、彼が栄光に上がったとき、彼は私たちが着るために聖霊を送り返しました。教会はキリストのマントでバプテスマを受けています。

「私がするこれらのこと....」二重の部分？ はい。なに？ 「私がするこれらのことはあなたにも、そしてこれ以上のことをするでしょう。私は私の父のもとに行くからです。」そうですか？ 二重の部分。

彼のマントルを引き抜いて折りたたんで、ペンテコステの弟子たちに降ろしました。そして、兄弟、姉妹、私たちがペンテコステ派の祝福を持っているなら、主イエスの名において、そこを歩いて彼女を打ちましょう。イエス・キリストの上にいた神はどこにいますか？ 彼の復活の力はどこにありますか？ ハレルヤ！

40 ああ、兄弟！ あなたの手には何がありますか？ なぜ、それはあなたに正しいのです。それはあなたの心の中にあり、それはあなたのいたるところにあります：聖霊。それについて何かをしてください。そこにそれを投げて、神を信頼してください。「確かに、神は私にそれを約束しました、そして私はそれを信じています」と言います。

ああ、この世界が今日必要としているもの....ペンテコステの日に、彼ら全員が一堂に会したとき、彼らが座っていた部屋を、強烈な風のように聖霊が降りてきました。彼らはイエス・キリストにあったのと同じマントを持って出かけました。そして、彼らは彼らの影に横たわり、癒されました。彼らが神の僕であると認めた使徒ペテロがエルサレムの街を歩き、影が彼の上を通り過ぎたとき、彼ら全員が癒されました。それをしたのは使徒ではありませんでした。それをしたのは彼の影ではありませんでした。それは神への彼らの信仰がそれをしたことでした。彼らは使徒や預言者と接触し、彼の影は通り過ぎました。そして彼らは癒されました。その同じ神が今日の人々の中にいますが、あなたはそれを解き放つことを恐れています。信仰を緩めなさい。

41 ここで少し前、私が南アフリカのダーバンに立っていたとき、そこを旅した後...数千人が回心しました。私たちはついにダーバンでの素晴らしい最終会議に集まりました。その日、私はそれを決して忘れません。私たち全員がそこに集まったとき、市長が私をこの街に連れて行ってくれました...その街から。そして、レーストラックから戻った3つの都市ブロックには、座席が並んでいました。座っている人々。そして、私は街のブロックを探しました、ここで壮大な目立つ側、またはそれ以上に人々が並んでいました。そして、彼らはレースコースの反対側に小さな場所を建てました。あなたがこのようにまたはそのように見ることができると、人々でした。

そしてそこには、半分裸で座っている人もいれば、半分以上裸で座っている人もいます。たとえば、これは次のとおりです。ある女性がそのように座っている赤ちゃんを出産し、それを手に取って抱き始め、続けました。サービスが行われている間は、何の注意も払わなかった。

42 さて、そこに座っていると、とても無知で、右手と左手が何であるかほとんどわかりませんでした。そして、彼らが小さな泥の偶像を腕に詰めていたとき、彼らの多くは血をまき散らしていたので、私は「あなたはその偶像を何のために手に入れたのですか？」と言いました。

「ああ！」

「あなたはクリスチャンですか？」

「うん！」

「クリスチャン？」

「はい。」

「まあ、あなたは何のためにアイドルを詰めているのですか？」

「私のパパがそれを詰めると、ある日ライオンが彼を追いかけ、彼は小さな火をつけて祈りを言いました、そしてライオンは去りました。」と言いました。それで彼はそれを詰めていました。

私は「あのアイドルには力がない」と言いました。

しかし、何がわかったのか、友人たち、あそこに行った宣教師たち...そしてここ数日前、彼らが集会を後援しようとしていた神学校で南部バプテスト派の人々のグループと一緒に立っていた、と言いました。「来て、この会議に参加していただけませんか？」

私は言いました「いいえ主が私に言われぬ限りではありません。」私は「いや、いや」と言いました。私は言った...

43 「まあ」と彼は言った、まあ、ウィートンのビリー・グラハムのサンドン博士は...そこに立って彼の本にサインをした。彼は、「ブラナム兄弟、あなたが手に入れたもの」と言いました、「あなたはあなたの周りにあまりにも多くの聖なるローラーを持っていました。」「もしあなたが大きな教会にあなたの集会を後援させるなら……」と言いました。

私は言いました「ウィートンカレッジでやってくれませんか彼らはミネアポリスでの私の会議を後援してくれるでしょうか？」

「まあ、もちろん、……」と言いました。

私は言いました「はいそう思いましたもちろん。」私は、「それを後援する唯一の人々は、超自然を信じる神に触れた人々です」と言いました。そうです！

「ああ」と彼は言いました、「私たちは聖霊を持っています。」

私は言いました、「兄弟よ、もしあなたが聖霊を持っていたら、あなたはそのメッセージを信じるでしょう。」

彼は、「まあ、私たちは血を説教します」と言いました。

44 私は言いました「ここで聞いてくださいバラクがそこに立っていて、7つの本当のヘブライの犠牲、ブロック、雄羊、すべての祭壇の出血に犠牲を捧げたとき。そして、そこにはすべての有名なバラクが立っていて、くすぶっている犠牲の周りに立っていました。同じ犠牲がイスラエルでも捧げられました。そしてバラクはイスラエルの一部を見に出かけました。そして彼が戻ってきたとき、イスラエルを呪う代わりに、彼は言いました、「私はヤコブでの不法を見ていない。私は彼を丘の上から見ました。彼の強さはユニコーンのようなものです。」ああ、私の！ キャンプで提供されたのと同じ出血の犠牲がここで提供されました。

45 そして私は言いました、「あなたはファンダメンタリスト、あなたは血を説きます。あなたはそれが説教されたのと同じくらいはっきりとそれを説教します。あなたは偉大な福音の基礎であるイエス・キリストを説教します。あなたは誕生、死、埋葬、復活、次の到来を明確に説きます。」私は言いました「それで結構です感謝しています。しかし、あなたは十分に行きません。」

そして彼は「なぜ？」と言いました。

私は言いました、「聖書はあなたのことを話しました。そして、その日は……」と私は言いました。「覚えておいてください、私たちの問題は、私の兄弟、姉妹、今言っていることですが、共産主義や外の世界から来ているではありません。それは私たちの内側にあります。反キリストは宗教的な精神です。それは、創世記のカインを通して、その先の種から始まりました。カインは同じ種類の犠牲を捧げました。彼はひざまずいて祈った。彼はアベルがしたすべての宗教的なことをしました。はい、先生。そしてイエスは言われました、「終わり

の日の二人の霊はとても近くにいるので、可能であれば、選ばれた人を欺くでしょう。」そうですか？

46 そして、パウロが言ったことを見てください。「御霊は、後の時代には、信仰から離れる者もいるだろうとはっきりと語っています」と、彼らがどうなるかを語りました。

今日私が男性と話していた場所では、魚の餌は日曜日に売れるほど良かったので、上下に並んでいたと言いました。説教者が餌を買うために出てきたと言いました。彼は「日曜学校が必要だと思った」と言った。「私は別の人に説教してもらいました」と言い、「そして私の日曜学校。そして、私は足りなくなって釣りに行くと思っていました。」彼は「少なくとも説教者は正直だと思った」と言った。その老人を非難し、彼は戻って日曜学校を説教しました。罪人。ああ、私の！あります。

「神の愛好家よりも喜びの愛好家。」彼らは日曜日の朝に日曜学校に行き、午後に生物鏡、または映画に行きます。「神の愛好家よりも喜びの愛好家。破滅者、偽りの告発者、善良な者の嫌悪者」、彼らを聖なるローラーと呼び、「ある種の敬虔さを持っている」、血を説き、犠牲を説き、聖書のすべての基本を説教し、「しかしその力を否定している。」

47 何の力？ 福音。彼らは福音を説きますが、力を否定します。パウロは、「福音は言葉だけでなく、力と聖霊のデモンストレーションを通して私たちに来るのです」と言いました。あります。

「ある種の敬虔さを持っているが、その力を否定している。そのような背を向けることから。」

私は「医者、それが私が背を向けた理由です」と言いました。私は言いました、「あなたのファンダメンタリストの何人かはあなたの唇を垂らしてそこに出て、そこに座って酸っぱくなり、そして最初の夜私を凍らせて死にます。」私は言いました。「ポール・レイダーがロサンゼルス・ホッジの肩に寄りかかったとき、アップショー議員が癒されたのと同じ寺院で言ったように、彼は「私がエルン・バクスターに言ったら」と言いました（私のマネージャー。泣いています。）そして彼は言いました、「えーと、もし私が私のメッセージを真っ赤なペンテコストに売ったとしたら、私は今日この状態にはならないでしょう。しかし、彼らは私を悲しませ、心配してきました。ここまで私は癌で死にかけています。」

48 はい、兄弟。ハレルヤ！あなたは行くことができます...そして私は彼らの多くが絶対に聖霊を受け取った人たちを知っています、それらの多く...今日フィールドにいる多くの男性が、それを告白することを恥じています。しかし、私は聖霊のバプテスマを受けた一人のバプテストであり、それを心から信じて教えています。ハレルヤ！

私は古いみことばに忠実であり続けます。はい、先生。そして神は全世界でそれを確認されました。アフリカのダーバンに立っているとき、私はこれらのバプテストの大いなる牧師たちがそこに立っていて、夕食のユダヤ人病院を持っていると言いました。彼らはそこにいる医者スタッフに神の癒しについて話してもらいました。ルイビル周辺でいくつかの大きな奇跡が起きました。彼らは「これはどうですか？」と言いました。

そして、医者の中には、「まあ、私はあなたに言います、私はこれを見つけます、世界で最大の力は原子爆弾ではなく、彼のメーカーと接触している信者です。」と言いました。それは全体の態度を変え、彼の精神を変え、彼の習慣を変え、彼の体を変え、彼の性質、すべてを変えます。それでは、どれほど良いか。

49 私は言いました「紳士、ここに見えるあなたはアフリカに宣教師を送っています。」そして私は言いました、「これが私の心を失ったと私に言ったデイビス博士です。そして、その天使が私に現れたとき、私は悪夢を見たと言いました。私は言いました...家に帰って幕屋に戻るように言いました。」

そして、私はそれをしません。私はジョーンズボロに向けて出発しました、そしてここで私たちは最初のミーティングの1つを持ち、そこから世界中に行きました。

そして私は、「あなたは私に家に帰るように言いました、私には悪夢があったと言いました。」と言いました。そして私は言いました、「あなたが狂信と呼ぶものそのものが、南アフリカで5分の時間でより多くの魂をイエス・キリストに勝ち取りました。そしてあなたが費やした数百万ドルと、過去100年間そこに送ったすべての宣教師たち。」ハレルヤ！

50 その日、そのステージに出て行った。10万人以上が集まりました。そして、素晴らしい劇的なことが起きました。最初に出てきたのはモハメダンの女性でした。私は宣教師たちにこう言いました。「カードを渡すことも、何もすることもできないので、各部族から5人ほど選んでください。そして、法律があり、彼らはその

間で大騒ぎしています....ここにいるインディアンは約3万人です。ここにソンハイ、バズツ、ズールー、そしてすべての異なる種類の、約15人の異なる通訳がいました。あなたは一言を話し、彼らが通訳を介してそれらを通り抜けるまで5分か10分待ちます。

最初に出てきたのはモハメダンの女性でした。彼女は両目の間に点があり、イエス・キリストを否定していました。私は「何のために来たの?」と言いました。

彼女はもちろん、通訳を通して、「まあ、あなたの祈りが答えられることを知っています」と言いました、「神の中で」と言いました。モハメッド人も神を信じていますが、彼らはモハメッドが預言者であると信じています。

51 私は「私はクリスチャンです」と言いました。私は「なぜあなたは私のところに来たのですか?」と言いました。彼女は頭を下げた。私は「あなたは今結核に苦しんでいます」と言いました。彼女は私を見ました。それらのモハメッド人は頭を上げました。彼女はその中でも有名な女性でした。彼らはそれが真実であることを知っていました。彼らは彼らの化身の神である「クリシュナ」を叫び始めます。そしてボスワース氏と彼らは彼らを止めました。

「ちょっと待って」と彼は言いました...

私は「結核があります」と言いました。

「はい。」

そして私は、「あなたが今、イエス・キリストをあなたの個人的な救い主として受け入れ、モハメッドが預言者であることを否定し、イエスが神の子であると信じるなら、あなたは癒されるでしょう」と言いました。

彼女は「私は今、イエス・キリストを私の救い主として受け入れます」と言い、プラットホームを降りました。

次は別のモハメダンでした。彼女はクリスチャンでした。私は言いました「あなたは先日医者にいましたあなたの夫はあなたと一緒にきました、そして医者はあなたが卵巣に嚢胞を持っているとあなたに言いました。」

彼女は「それはまさに真実だ」と言いました。そして彼女は私を見ました。

52 そして私は言いました、「あなたの問題は軽微ですが、あなたは死の準備をしています。あなたは生きるつもりはないのですが、少しの間です。」そしてその20分後、その女性は死体でした。彼らは彼女を地面から連れて行った。彼女は心臓発作で亡くなりました。大丈夫です。ちょうど黒くなった、そして私は彼女が去るのを見た。彼らは彼女を脱いだ。

次は、小さな老人、小さな黒人の少年、彼の腹が可能な限り血まみれで、[不明確な言葉]牛をそのような袋に入れ、小さな布の袋に入れて出血しました。頸静脈から大量の血液を排出し、その中に大量の牛乳を搾り、棒を取り、固まるまでかき混ぜると、ロリポップのようになります。彼らはそれを食べます。そして、ああ、それは穏やかな食事です。あなたは彼らが何を食べるかを見るべきです。彼らが見つめることができるものすべて:汚染されていて、すべてが何週間もその砂漠に置かれていました。彼らはすぐに飛び込んで、そのように食べます。彼らは気にしません。だから...そのような状況に座っているだけで、異教の闇。そこにいる100年間の宣教師。

53 兄弟、私はあなたに言っています、それは私の中で私の何かを沸騰させます。私はそこに立っていました。私は言いました、「まあ、もちろん、誰もが見て、あなたは小さな男の子が目を交差させているのを見るでしょう。」私は「神は私が彼を癒すことができないことを知っています」と言いました。私は「彼を癒すために私にできることは何もない」と言いました。しかし、私は言いました。「それがいつ起こったのか、そして何がそれを引き起こしたのかがわかります。神はそれを明らかにしてください。」そして、私は小さな子供を振り返りました。私は「赤ちゃんはそのように生まれました」と言いました。そして通訳、彼はズールー人でした。そして通訳がそれをそこに話しました、そして、母親は証人を与えるために立ち上がりました。彼らは皆地面に横たわっていました。彼らはそこに横たわっていて、詰め込まれて一緒につぶされていました。そして、ここからあなたのメインストリートまで、レーストラックから離れて、あなたが見ることができる限り遠くに横たわっています。

54 はい、そうです、彼はそのように生まれました。私は「もちろん、私は小さな若者のために祈る以上のことはできませんでした」と言いました。彼は小さな頭を下げていた。彼は小さな頭を持ち上げました、そして彼の目は私のものと同じくらい普通でした。私は言いました、「まあ、あなたは彼が癒されたのがわかります。」私は言いました、「小さな男、あなたは引き継ぐことができます。」彼らは彼を通り過ぎた。

それから私は次のものを呼び始めました。そして、私がそうしたとき、私は誰かが私の後ろで大騒ぎしているのを聞いた。そして、私は見て、「彼と話したい」と言っている仲間がいました。

ボスワース兄弟は言いました。「あなたはそれをするにはできません。その油注ぎは今始まっています。私たちはそれを許可しません。」

そして彼は、「まあ、私はその人と話したいです」と言いました。

私は振り向いた。それは医者でした。私がヨハネスブルグを訪れた最初の夜の医師会で、その少年の6インチの脚は正常になりました。翌日、私は医師会で朝食をとりました。彼らは私に交わりの右手を与え、南アフリカ中のすべての病院、来たいと思っている人を解雇しました。およそ25人か30人の医者がいきました。

55 先日、聖霊が降りてきて、否定しようとしている男のシャツに手を置き(後で機会があれば教えます)、彼の手の跡全体を彼のシャツに焼き付けさせました。そして、ここでそれはすべてのアフリカを横断し、表紙に2ページありました。同じ火の柱である主の天使が、このオランダの改革の側に立っていました。そして彼はそこに立っていました[不明瞭な言葉]。何千人も、そして今、私は正しい教会を手に入れました...それはこの本に書かれています。あなたはそれを見るでしょう。そして、私はオランダの改革大臣がいる家に古いシャツを持っています。彼は上がってこの他の大臣に言いました、と言いました。そして彼は言いました、「その人は世の中で精神的なマインドリーダーに他なりません。」

彼は、「神はあなたの罪深い魂を憐れんでください」と言いました。

彼は言いました。「私は昨夜そこにいて、男の子の足がまっすぐになっているのを見ました。彼が知らなかったとき、彼は言った、「彼はダーバンと呼ばれる都市から来るバスを見た」。そして、言われました....」と言いました、「私はその女の子が立ち上がるのを見ました。」彼は「今日は私たちの訪問の日です」と言いました。

彼は「ナンセンス」と言いました。

56 彼は「あなたの罪深い魂のために祈りに行きます」と言いました。そして彼は出て行った、一人の改革大臣、オランダの改革、そして桃の木の下にひざまずきました。そして、その男は私の話を聞いたことがありませんでした。彼は私とその夜そこに立っているのを10分ほど聞いただけで、主がなされたことは、主の天使について何も聞いたことはありませんでした。そして、彼が祈っている間、まあ、ここに火の柱が来て、彼の前に立っていました。そしてそれは一方から他方へと別れ、彼はその天使を完璧に描写しました。そして、それがそれを上に歩いたと言い、彼は横になりました。そして天使は左手を仰向けにした。そして彼は友達に話すために駆け寄りました。

彼は言った、「私は彼がそこに立っていたとあなたに言います。」そして彼の友人はそのように見えました、そしてここはちょうど男の手の大きさの焦げた場所で、5本の指すべてが彼の白いシャツ(彼らは白いシャツと白いネクタイを着ています)の上に彼のシャツを横切って横たわっていました。そして翌日、トップページにその大きな写真が。そして、そのような目を持つ牧師、その主の天使....

彼らは私を送ってもらいました。それはちょうど正確に、彼のシャツ全体にそのような私の手を作りました。そしてそこで、それは主の天使である南アフリカ全土に行き渡りました。ああ、私の!

57 ここに魔女の医者が彼のすべての魔法を持ってやって来ます、そして聖霊は彼がそのように彼の足跡で死んでいるのを止めました。そして彼は主の力の前にしおれました。

私たちは生きている神に仕えていると言います。はい、先生。それは挑戦するようになり、後退しました。

それから私たちはダーバンに立っていました、そして私はこの医者が怒り狂うのを聞きました。彼は約35歳の若い人でした。そして彼は「ここで彼に会いたい」と言いました。

バクスター兄弟がこのように導き、このように戻って、「あなたはプラットホームから降りなければならないでしょう、ドクター」と言いました。

そして振り返って、「どうしたんだ、ドクター？」と言いました。

彼は言いました。ブラナム、一言お話ししたいと思います。」

私は「それはなんですか？」と言いました。

彼は言った、「あなたはその少年に何をしましたか？」

私は言いました「何もありません私は彼に触れたことはありません。」

58 彼は言いました、「私はあなたに何かを聞きたいです。あの少年に催眠術をかけましたか？」彼は、「私はその子供をここの門に通させた」と言いました。私たちがいたこのペンの周りに鉄の門を置いておくためです。「私は彼を門に通しました。そして私は彼がそこに立っているのを見ました。そして彼は頭を上げました、彼の目はまだ交差していました、そして今彼の目はまっすぐです。」言った...彼はまだそこに立っています。彼は彼を調べていた。彼は「彼の目はまっすぐです」と言いました。「どうしたの？」と言いました。そこに男の子の写真があります。彼は「どうしたの？」と言いました。

彼は言った、「あなたはその少年に催眠術をかけました！」

私は言いました、「医者、彼らはあなたに薬を練習する許可を与えます、そしてそれ以上催眠術について知らないのですか？」私は「あなたに驚いています」と言いました。

59 彼は言いました。ブラナム...」そこにはたくさんのカラユリがいた。彼は、「神がユリの中にいることは知っていますが、あなたの話が人々に心理的な影響を与える可能性がある場所を見ることができます。それは大丈夫です」と言いました。彼は言いました、「しかし、そのユリの中に生命がある場所がどこにあるのかわかりません。その少年の目をまっすぐにするためにここにいることができます。」

私は言いました。「医者、あなたが知っている唯一のことは、彼の目は交差していて、今はまっすぐです。あなたは私の言葉を信じるだけです。」私が言えるのはそれだけです。

そしてバクスター兄弟は彼をプラットホームから引き離し始め、「ちよつと待って」と言いました。そして、10万人の前に、その人はそこに出て行って、「それなら私はイエス・キリストを私の個人的な救い主として受け入れたい」と言いました。そして、私がダーバンの門で彼に会ったとき...または、私が去ったときのヨハネスブルグで、その男は私の腕を私の周りに置き、他の言語で話しました。それが真実です。私は神が彼をミニストリーに呼ばれると信じています。医者、著名な英国人医者！

60 そして次の事件はとてもダンディでした...彼は首に首輪をつけた男で、彼らは犬のように彼を導いていました。私は言いました「もちろん、私はその男を助けることができませんでした。彼はそこにいます」と私は言いました。「私には何が起こったのかしかりません。」そして、彼はズールー人でした。彼は耳がすっかり大きくなっていました。彼らが彼らの耳にプラグを入れたところに彼らの中で鳴り響き、そして彼はこのように倒れていました。彼らが観光客のためにピエロのように、彼が私のためにウォードダンスをしようとしていると私は思った。私は彼に言った、いや、そうではなかった。

それで私は見て、「まあ、その人がしていること」と言いました。「彼はその状態で生まれました」と私は言いました。そして、母と父はおよそ20歳でした。そして、年老いたお母さんとお父さんは、首長の一人が座っていた場所の後ろに立ち上がって、それは正しかったので、泣き始めました。私は、「その男が今考えていることは、大きな黄色い犬に乗って怪我をした弟が家にいることです」と言いました。そして私は、「それは彼の足を痛め、それ以来彼は松葉杖で歩いてきました」と言いました。私は「神は今その少年を癒された」と言いました。

そして、ここの左側に戻って、このようにクラッチを詰めている少年が来て、そこを歩いています。言っておきますが... [テープの空白部分]。

61 これを本当に深く浸して、外にも出してください。聞いてください。イエス・キリストは、「父が最初に何をすべきかを示さない限り、私には何もできません」と言われました。イエスは幻を見ました。何人がそれを信じていますか、「アーメン」と言ってください。

さて、ベテスダのプールを見てください。彼はすべての障害と盲目を通り抜け、立ち止まりました。イエスは自分がそこにいることを知っていたので、彼ら全員のそばを通りかかって、パレットの上に横たわっている人を癒しました。なぜ彼はこれらの他の人々の何人かを[不明確な言葉]しなかったのですか？ 神は彼にそれを示しただけです。そして、彼らは彼に尋ねました、彼らは言いました...ユダヤ人は彼に質問しました。今、彼が言ったことを聞いてください。聖ヨハネ5:19:「まことに、まことに」、それは絶対に、絶対に、「私はあなたに言います、息子は彼自身では何もできませんが、彼が父がしているのを見ていること:父が何をしても、彼は息子、息子も同じです。父は働き、私はこれまで働きました。」

そして、神があなたを助け、信じるように祝福されることを神に祈ります。

62 (何と言いますか?電話をかけますか?大丈夫です。大丈夫です。)祈りのカード...今はどこにありましたか? [誰かがブラナム兄弟に話しかけます。] Wの1つと2つ、それですか? 誰がプレイヤーカード3-Wを持っていますか? W-3、建物のどこでも、手を挙げてください。W-3、大丈夫、ここに来てね、レディ。W-4。私たちは聴覚障害者を失っています、そして私はそれを望んでいません。W-4、W-5、祈りのカードW、その翼に戻ります。大丈夫です。W-5、大丈夫です。W-6、大丈夫です。7、8、9、10から...さて、見てみましょう、そこに何人並べることができますか? 約20。W-20までずっと、あなたの番号に従って、このこちら側に並んでください。さて、見てください、あなた方全員があなたのカードを取り、それを裏返します。こちら側にはあなたの名前と住所があります。反対側には文字と数字があります。さて、今度は祈りのカードを持っている人たちだけに来てもらいましょう。次に、別の場所から電話をかけます。

63 そして今、反対側を見てください、あなたは数を得ました。そして、それは文字と数字になります。20までのWになります。最初に1から20、それが私たちが立つことができますすべてです。私たちがそれらすべてに耐えられるかどうかは疑わしいです。W-1からW-20。そして今、それでは...

ここにいる何人が癒されたいと思っていて、祈りのカードさえ持っていませんか?手を挙げてください。あります。建物中、いたるところに。今は大丈夫です。あなたがこのように見て、祈り、そして神にあなたを助けるように頼むなら、神はあなたにそれを与えてくださいます。神はここでこの聴衆からあなたに直接語られます。信じますか? 大丈夫です。

64 覚えておいてください、イエス・キリストは昨日も今日もそして永遠に同じです。(トム、あなたが望むなら、あなたはそのファンをそこに戻すことができます、あなたが望むなら、リード兄弟。私は何人かの人々が汗をかいているのを見ます。大丈夫です。)

最初にW-1から20。さて、もしイエス・キリストが神の御子であるここにいたら、彼は何をしますか? 彼はあなたの状態を知ることができるでしょう。それが私が言えることのすべてです。

今見てください。あなたは、「ブラナム兄弟、彼は神が彼に言われたことだけをしたということですか?」と言います。今聞いてください。それが彼の言葉です。信じますか? イエス・キリストは、最初の神が最初にそれを彼に示さない限り、一つの奇跡を決してしませんでした。

65 さて、あなたは言います、「まあ、ブラナム兄弟、そこに盲人がやって来て、ある日通りを押して、大声で叫びます」主よ、私を憐れんでください。私を憐れんでください。」彼はただ歩きました。彼は家に入った。彼らが家に来ると、彼のところに来て言った、「主よ、私を憐れんでください。私を憐れんでください。」

彼は振り向いて彼らの目に触れ、「あなたの信仰によれば……」と言いました。そうですか? 私のものではありません。あなたのもの。父は彼を見せていませんでした。そして彼らは信仰を持ち、彼らの目は開かれました。

女性が彼の衣服の裾に触れました。彼は決して彼女を癒しませんでした。いいえ、先生。イエスは彼女を癒さなかったと言われました。彼は振り向いて言いました、「娘よ、元気になってください。あなたの信仰があなたを救ったのです。」そうですか? それは神の完成した作品へのあなたの信仰がそれをする事なのです。「あなたの信仰があなたを救ったのです。」私のものではありません。あなたのもの。

ラザロの復活、ラザロを見てください。イエスは彼を呼ばれました。「さあ、ラザロのために祈ってください。」彼は去り続けた。彼らは再び彼を呼びました。彼は続けて、続けました。

そして三日目に、彼は言いました...または、4日目に、彼は「ラザロは眠る」と言いました。

彼らは言った、「彼はよくやる」。

彼は言った、「ラザロは死んでいます、そしてあなたのために私がそこにいなかったのはうれしいです、しかし私は彼を起こしに行きます。」

66 彼がラザロが埋葬された墓に来たとき、彼が言ったことを見てください。彼は言いました、「父よ、あなたがいつも私を聞いてくれていることをあなたに感謝します、しかし私は待機しているこれらの人々のためにそれを言います。彼は神が何をしようとしているかを正確に知っていました。神は彼を示しました。それが、彼がビジョンが実現するまで4日間滞在し、戻ってきて、神が彼に言われたことをした理由です。それは彼の言葉を成就します、「私は父が示すことをします。」

さて、もし彼が昨日、今日、そして永遠に同じであるなら、彼は今夜全く同じことをするでしょう。彼は彼の教会にいます。信じられませんか？ 彼はそこにいます。いいえ...関係なく、頭に1ガロンの油を注ぐことができます。あなたは告白されていない罪などを得ました、それはあなたと一緒に正しくぶら下がるでしょう。そうです。神と正しく向き合い、心を清めてください。そして、あなたはここのプラットホームで毎晩、罪とすべてがさらされているのを見ます。あなたが何であるかを知らない限り、ここに来ないでください、罪があなたにぶら下がっています。

67 ここで少し前に、なりすましが列に入れられました。素晴らしい教会に行きます。私たちはオンタリオ州ウインザーにいました。集会の最初の夜は8500人でした。集会の終わりごろ、プラットホームに来た男がいました。灰色のスーツと赤いネクタイを着た見栄えの良い人です。彼はそこにやって来ます。私はとても弱かった。彼らのビジョンは私を弱体化させます。彼は現れて、「私は癒されたい、プラナム牧師」と言いました。

そして、私は彼の手を握って何があったかを見ました...私は「あなたは病気ではありません、兄弟」と言いました。

そして彼は、「ああ、そうです、私は持っています」と言いました。彼はそれが精神的なテレパシーだと思った。彼は言いました、「そこに案内してくれるように頼んで、私の祈りのカードを手に入れてください。見てください。」

私は言いました。「あなたが祈りのカードに何を書いてもかまいません。あなたには何も悪いことはありません。あなたは病人ではありません。」

彼は「私は病人です」と言いました。

私は「あなたは違います」と言いました。私は言いました、「あなたはそうだったかもしれませんが、多分あなたはそこに信仰を持っていて、癒されました。」

彼は振り返り、ポケットに手を入れて言いました。うーん！ 聴衆に向かって、「私はそれを知っていました...」と言いました。

68 主よ、何が起こっているのだろうと思いました。ちょうどその時、私は彼を見ました、私は視力が壊れているのを見ました。私は彼がテーブルの向こう側に座っている青いスーツを着た男と一緒に、その上に緑のスカーフがぶら下がっているテーブルに座っているのを見ました。そして、私は「あなたは特定の宗派に属しています」と言いましたが、今夜はそれを公開しません。聖書が話す場所で話し、沈黙している場所で沈黙します。「あなたはその教会に属しており、あなたはその教会の牧師です。」と言いました。

彼は「いいえ」と言いました。

私は「あなたは神の前に嘘をつかないでください!」と言いました。私は言いました。「あなたは昨夜テーブルに座っていました。そこでは女性が緑色のドレスを着ていて、彼女はテーブルの上に緑色のスカーフを持っていました。テーブルの向こう側に赤いスーツを着た男。そして、あなたはそこにあなたが結核を持っていると書くために降りてくると言いました、そしてそれは精神的なテレパシーだったからです。」

69 そして、聴衆の中の男が叫びました、「それは真実です、説教者。彼と一緒にいたのは私だった。」そして、ここに彼は来ます。あの男は転んで、そのようなズボンの脚をつかんでくれました。

私は、「あなたがその祈りのカードにつけた病気は、あなたの人生の残りの部分にあるでしょう」と言いました。そしてそうです。

70 私たちがそこに座っていたマディソンスクエアガーデンで、彼らは私に催眠術をかけるためにこれらの人の一人を雇っていました。...を作る彼らはこれらの軍のキャンプに行き、彼らを犬のように男の子に吠えさせます。あなたはそれがいかにあるか知っています。そして、何人かの不信者(ここにいます)が来て、その人を雇って、プラットホームで私に催眠術をかけました。そして私はそこに立って話していました。私はどこかで奇妙な精神を感じ続けました。私が外を見ると、彼はそこに座っていました。主よ、私は何ができたかと思いましたか？ 私はただ話し続けました。私の本にあると思います。話し続け、見続けた。私は御霊がそれが何を言うかを見るのを見ました。私はそれがぶら下がっているのを見ました、そして私は暗いものが彼の上进行き回りのを見ました。

私は振り返って、「なぜあなたはあなたのように欺くようになったのですか？」と言いました。私は、「あなたがそれをしたので、神はあなたを叱責するでしょう」と言いました。そして、その男は今日麻痺しています。彼らは彼を建物から連れて行った。書く；そこで彼の住所を取得し、それが正しくないかどうかを確認してください。彼は来て、手紙や他のすべてを書きました。「彼に悔い改めるように言いなさい」と言いました。それは彼と神の間の問題です。あなたはしようとししないでください...私たちは教会で遊んでいません、友達。これは、盛り上がった興奮の集まりではありません。私たちは神の力について話しているのです。私はあなたがどれほど偽物を見たかは気にしません、あなたは今彼の前にいます。あなたは信じています。それらの証言の多くは正真正銘です。尋ねて、調べてください。私は医者声明を意味します。単なる聞き取りではなく、そこに言います。それは真実です。

今信じて、友達。神には道があります。私たちが祈っている間、あなたは今夜それを信じます。

71 主よ、憐れんでください。主イエスよ、来てください。困っているこれらの貧しい人々を祝福してください。キリストの御名によって、あなたがすべての人を助けてくださることを祈ります。イエス・キリストの御名によって、彼らが元気になりますように。アーメン。[ありがとうございます。]

さて、皆さんはあなたが少しの間できる限り敬虔になりましょう。今、私はそれが難しいことを知っています。しかし今、これらの写真はここにあります。何人がこれを見ましたか？ もちろん、皆さんはこの時までには持っています。持ってきていたらよかったのに。家で書けば持てます。彼らは50セントで売っていると思います。それは合衆国政府による証言であり、ワシントンDCの宗教芸術の殿堂にある殿堂にかかっています。超自然的な存在だけがこれまでに撮影されました。ほら、それは火の柱です。指紋に関するFBIの責任者であるジョージJ.レイシーがそれについて何と言ったか尋ねてください。その裏に彼の声明があります。あなたはそれを見るでしょう。

今、彼はここにいます。本当に敬虔になってほしいです。さて、患者が来ているとき(よく聞いてください)、祈りの中にいてください。あなたが信じるだけなら、神はあなたを癒してください。信仰を持ちなさい。(わかりました)

72 さて、友よ、説教した後、取り戻されるのは少し難しいです。もちろん、私たちの主人は...それが神でした。油を注ぐ場所に戻って...ここで私の周りを見てください。すべてが私の周りの精神です。ここに苦しんでいる人々がいます、そこに苦しんでいる人々がいます、ここに苦しんでいる人々がいます、ここに苦しんでいる人々がいます。どこにでも、それらの霊がやって来ます。油注ぎが降りてきます。それは対象です...すべての霊がその対象になります。それからあなたはただ知りません...ビジョンが壊れたとき、あなたはそれがどこにあるのか見分けることができません。私たちの大きな会議では、このようにはできません。私たちの大きな会議にこれまでに何人が参加したことがありますか。プラットフォームには誰もいません。患者だけがいます。それがすべてです、私と患者。大丈夫です。

さて、お嬢様、私たちは見知らぬ人だと思いますよね？ 私たちはそうです。ちょっとお話したいと思えます。そして、あなたが私にとって見知らぬ人であるなら、手を挙げてください。私は見知らぬ人です、あなたが知らないのです。あなたを知らない、あなたについては何も。あなたはただ祈りのカードを手にとってこの列を歩いた女性です。

73 さて、イエス・キリストがこの地上にいたとき、彼は井戸で女性に会いました。彼は彼女と話し始め、「私に水を一杯持ってきてください」と言いました。彼は彼女の精神に接触しようとしただけで、見てください。あなたは...あなたは人間であり、そしてまた、あなたは霊的な存在です。霊的な存在はあなたの内側、あなたの化粧の上にあります。そして、あなたの人間、それによってあなたは女性、女性です。そして、私はキリストのあなたの兄弟です。あなたはクリスチャンだからです。

さて、このナタナエルがイエスのところに来たとき、彼は「見よ、罪のないイスラエル人」と言われました。言い換えれば、正義の人、クリスチャンです。

彼は言った、「ラビ、いつ私を知ったの？」

「フィリッパがあなたを呼ぶ前、あなたが木の下にいたとき」と言いました。

彼はそれが何であるかを理解しようとはしませんでした。彼はただ「あなたはイスラエルの王、神の子です」と言いました。

74 さて、もしイエスが今夜も当時と同じであるなら、そして私は彼が「私がするこれらのこともあなたもする」と約束したと宣言します。「私はあなたと一緒にいて、あなたの中にさえ、世界の果てまでふっくらとしています。」さて、それは真実かエラーのどちらかです。そしてそれは真実です。神はそれが真実であることを知っています。さて、これらは教会に置かれている賜物と物事です。

あなたはクリスチャンの女性です、そしてあなたは助けを求めて私に来ました。私にできる唯一のことは、あなたのために祈るか、あなたの信仰を喚起するために何かをすることです。そうじゃないですか？ さて、あなたは私があなたに言ったことは真実だと信じますか、レディ？ [姉妹が「アーメン」と言います。]そうですか？ さて、あなたについて何か、あなたに何か問題がある場合、あなたの人生に何かがある場合、神は……何かが私にそれを知らせなければならないでしょう。そうじゃないですか？ 私はあなたに会ったことがないからです。[「アーメン」]今、その正しい聴衆ですか？ あなたはその女性を見ます、私は彼女を見たことがありません。何かがさせなければならないでしょう…私は女性を知りません。彼女はちょうど祈りのカードを手に取りました、そしてここで彼女はプラットホームにいます。私は彼女に会ったことがなく、彼女について何も知りません。

75 さて、それは超自然的な存在のいくつかの啓示を通してもたらされなければならないでしょう。さて、もしイエス・キリストが私のスーツを着てここにいたら、彼は彼女の問題が何であるかを知っているでしょうね。しかし、彼が昨日、今日、そして永遠に同じであるならば、彼は彼の教会に住んでいて、彼はまだ弟子たちを通してそれをすることができます。そうですか？

シスター、今私はただ欲しい…私はあなたにここで私を見て欲しいのです、ちょっと待ってください、そうすれば私はあなたと話すことができます。ほら、それはいたるところにあります。人々は多くの信仰を持っています。なぜなら…これらの集会では、それが一種の困難になるからです。あなたが知っている、私は何かを待っています。(このマイクは大丈夫です。)私は彼が私に言うことを見るのを待っています。

預言者が神の言うことを見に進んだ時のことを覚えていますか？ 寓話を取り上げて前進しました。それは私が私に油を注ぐまで、私もしなければならぬことです。

76 さて、ちょっとあなたと話してください。もちろん、あなたはあなたの目のために眼鏡をかけています。誰でもそれを見ることができます。しかし、あなたにはそれ以上の間違いがあります。あなたは…あなたは最近検査されました。そして、それはあなたの頭についての何かです。そうじゃないですか？ そしてそれは腫瘍です。[姉妹が「はい」と言います。]そうですか？ 頭の中で。[「はい。】そして、あなたはそれのための手術の準備ができています。[「はい」]そうですか？ [「はい」]それは本当ですか？ [「はい、私はそれを拒否しました。】あなたは今私が神の僕であると信じていますか？ [「はい」]私があなたに尋ねるなら、神はあなたを助けてくれますか？ [「はい」]

天国で芸術をする私たちの父は、あなたの御名になりますように。あなたの力が私たちの姉妹に臨みますように。彼女が癒されますように。あなたの不採算の僕が彼女に手を置き、イエス・キリストの御名によって彼女が元気になるように頼むとき、それがそうであり、彼女が元気になりますように。アーメン。神はあなたを祝福します、私の妹。あなたが行って、主イエスがあなたと一緒にいて、あなたを癒してくださいますように。この方法ですぐに戻ってきてください。

さて、敬虔な皆さん、お願いします。

77 あの小さな女の子を膝の上に乗せて祈っていますね。そうですか？ はい、先生。いいえ、コーデロイのシャツを着た男。あなたは私が神の預言者であると信じていますか？ しますか？ 神はあなたを祝福します。ああ、それは……あなたはその子に興味があります。そうじゃないですか？ 子供にはある種の呪文がありますね。てんかんのようなもの、またはそのようなものは気絶します。私はあなたがそれをレイアウトしてそ

れを使って作業しなければならないのを見えています。そうですか？ ちょっと手を置いてください。

私たちの天の父よ、あなたがその子供を祝福し、あなたの栄光のために癒されますように。あなたの御子キリスト・イエスの御名によって、そして彼の栄光のために、あなたがこれらの親切なものを与えてくださることを祈ります。アーメン。主はあなたを祝福します、私の兄弟。私はあなたの信仰が神に届き、子供がそれらの呪文を持たなくなると信じています。神があなたと共におられ、あなたを助けてくださいますように。

神を信じなさい。

78 どうですか、レディ。もちろん、私は彼の僕にすぎません。私たちは見知らぬ人ですよ？ [姉妹はブラナム兄弟に話しかけます。]私が先日ここにいたのはいつですか？ [「いいえ、あなたがブラウン兄弟にいたとき、あなたは私のために祈りました。】ああ、リトルロックのブラウン兄弟で。彼は今夜、このどこかにいると私は信じています。あなたは腫瘍、腫瘍で癒されました。主はあなたを祝福します、姉妹。私が彼の僕であると信じますか？ 私はそれを信じています。私はあなたがそうすると信じています。あなたは癌にかかっていますね？ 心臓のトラブルも！ そうですか？ [「そうです。】ここに来てください。

ジョン16

主イエス様、あなたは言われました、「彼が聖霊が来るとき、彼はあなたに来るものを見せてくれるでしょう。」あなたのしもべである私が、あなたの御子イエス・キリストの御名によって彼女に手を置くように、あなたがこの女性を癒してくださることを祈ります。神はあなたを祝福します。さあ、行って疑わないでください。信仰を持ち、心から信じてください。

今、敬虔になりなさい。信仰を持ちなさい。神を信じなさい。

79 どうですか、姉妹。私たちは見知らぬ人ですか？ 私たちは見知らぬ人、完璧な見知らぬ人です。私が神の預言者であると信じますか？ あなたはそうします。あなたもそうだと思います。それから、もし私が神の僕であり、彼の霊がここにいるなら、彼はそうするでしょう...もし彼が私の服を着てここに立っていたら、なぜ、彼はあなたの何が悪いのかを知っているでしょう。彼はあなたの人生を知っているでしょう。しかし今、あなたを癒すにはあなたの信仰が必要ですよ？ それが神のプログラムです。彼の計画は信仰です。しかし、これはあなたの信仰を神に引き上げさせるためだけのものです。そうじゃないですか？ [「はい、先生。】「そうです。持ち上げるだけです。

あなたにも癌があります。そうじゃないですか？ そして、それはどこかの女性の腺で、女性の腺の下で、癌ではありませんか？ 生きるチャンスはたった一度だけで、それが神です。あなた...私たちの間に何か立っているのが見えます。あなたの夫も病人ですよ？ 彼はある種の呪文を持っていませんか？ または何か... [姉妹は「てんかん」と言います。]てんかん。それがそれです。そして彼は罪人です。そうじゃないですか？ [「もちろん】あなたは彼をキリストに導こうとしてきました。そうじゃないですか？ それは真実でしたか、レディ？ [「はい、先生。確かにそうです。】ここに来てください。あなたは今信じますか？ [「はい、先生。】

80 全能の神、命の著者、すべての良い賜物の贈り主、私があなたの名によって祝福するこの貧しい死すべき者にあなたの祝福を送ってください。彼女が今夜家に帰って完全に元気になりますように。彼女の夫が癒され、救われますように。彼らがあなたのしもべになり、あなたのために生きますように。私はイエスの御名によって彼女の寿命が延びることを祝福します。アーメン。主があなたを祝福してくださいますように、私の妹。行きなさい、そうすれば神の平安があなたと共にあります。神はあなたを祝福します。

神を信じなさい。

そこに座っている人が癒されました。それは若い女性です。はい、でも赤ちゃんができましたね。それともあなたが心配していることはありますか？ そうじゃないですか？ 小さな子供。最近癒されましたか？ ああ、昨夜。礼拝でここで癒されましたか？ 聴衆の中に座って、ただ信じていました。そうですか？ 赤ちゃんができましたね。見てみましょう。あなたは神が癒されると信じていますか？ その時、あなたは自分の赤ちゃんについて何か考えていませんか？ または、私には？ それは癒される可能性がありますか？ 小さな赤ちゃんは腎臓に問題がありますね。そうであれば、手を挙げてください。さあ、行って、行くときは赤ちゃんに手を置いてください。それも良くなるでしょう。主はあなたを祝福します。あなたには信仰があります。

昨日も今日も永遠に同じ主イエス・キリストであるとあなたは信じますか？ 神を信じなさい。神はそれを実現させるでしょう。

81 小さなお子さんは緊張しますね。私は赤ちゃんの何が悪いのか知っています。私は何が起こるかを見ようとしています。あなたは以前ここでそれを食べたことがありますね？あなたは前にここで赤ちゃんを産んだことがあります。そして、それは神経質な状態です。私はそれがどうしたのか知っています、姉妹。ご存知のように、そして他の誰もが見ることができます。それはその状態にあり、そのように生まれました。しかし、私は彼がそれのために何をしたのか分かりません。私が何かを言う前に、彼が何をしたかを知りたいのです。ただ彼に手を置いて、忍耐強く、そして祈ってください。あなたが欲しい...それに手を握ってください。そこで祈りましょう。

主イエス様、私はその小さな赤ちゃんのために祈ります。緊張しています。私はあなたにそれを憐れんでくださいますようお願いいたします。主よ、それを認めてください。この建物は暑いので、あなたがそれを癒してくれることを祈ります。イエス・キリストの名において、私はそれを尋ねます。アーメン。

さて、姉妹、あなたがそれに少し空気を与えたいならば、先に進んでください。あなたはそれを取り出して歩き回り、空気を与えて先に進み、それから私はそれを少し後でもう一度見たいと思います。今、信仰を持ってください。あなたがただ信じるなら、赤ちゃんはそれを乗り越えるでしょう。

82 信じますか？ 信じますか？

今、あなたはそこに祈りのカードを持っている必要はありません。祈りのカードを持っていない人たちは、ただ祈り続けてください。プラットフォームにいる必要はありません。さて、私はただ私たちの主イエスの御名によってあなたの信仰に異議を唱えます。あなたはこのように見て、こう言うでしょう。「神よ、私はその人が真実を語っていると信じています。それは聖書によるものです。

神にそれを尋ねなさい。「神様、それはあなたの言葉だと信じています。あなたは昨日も今日もいつまでも変わらないだろうと言いました、そして私はあなたがここにいと信じています。私は科学的な証拠がそれを証明したと信じています、そしてあなたは今夜教会にいと信じています。私はそれを信じています。私は困っています。あなたは私を助けてくれます。」彼があなたのために何をするか見てください。

その肺の問題を乗り越えたいですか、レディ？ あなたは神があなたを癒してくれると信じていますか？

そこに破裂して座っている男性もいて、最後にそこに座っています。癒されたいですか？ あなたがしなければならない唯一のことは、彼に尋ねて信じることです。あなたはあなたが求めるものを受け取るでしょう。あなたはただ信仰を持っています。神はそれを実現させます。

どうしますか。(これはあなたの患者ですか?)すみません、先生。時々それは私を振り回します、私はほとんど知りません...私たちは見知らぬ人ですか、ミスターですか？ [兄弟は「ああ、そうです」と言います。]私たちは見知らぬ人です。あなたは彼があなたを祝福するためにここにいと信じますか？彼があなたを癒してくれると信じますか？あなたはそれを信じますか？あなたは私が彼の僕、送られた彼の預言者であると信じますか？さて、もし私があなたを知らない、あなたに会ったことがない、あなたのことを何も知らないのなら...あなたがここで働いているこれらの夜は今夜は難しいことを理解しています。それはあらゆる側面から引っ張っています。しかし、それが私があなたに話している理由です、私ができるかどうかを見るために...主は私にあなたに会わせてくださいます。

覚えていますか、ペテロは美しい門を通り抜けたとき、「私たちを見てください」と言いました。

83 そしてエリシャは一度言いました...エリヤは「私がエホシャファットの存在を尊重したのではなく、あなたを見ることさえしませんでした」と言いました。言い換えれば、見るということは単に「注意を払う」ことを意味します。「注意してください。」それが、祈っている他の人たちからあなたの注意を引くために私があなたに目を向けている理由です。

はい、あなたは自分のどこが悪いのかよくわかりません。彼らも知りません。心臓に問題があると思う人もいれば、腎臓に問題があると思う人もいます。そうじゃないですか？症状は両方の方法を示しています。

言う、あなた...私は白いガウンを見るか、いいえ、そうではありません。それは...ああ、それは手術です。そして、私はそれが3回繰り返されるのを見ます。3つの操作がありました。そうですか？そして、あなたは...彼らがあなたの背中から何かを取り出したら、または...ああ、それは肝臓から離れた胆嚢です。そうですか？そうです。それは本当でしたか？ [兄弟が「はい、先生」と言います。]それは私が話しているのではあ

りませんでした。私は今話しているブラナム兄弟です。それはその時彼が話していたものでした。あなたは彼を信じていませんか？ [「はい、先生。」] 神様、私の兄弟を憐れんでください。彼が家に帰って元気になりますように。親愛なる神様、彼を癒してください、私は[不明瞭な言葉]を祈ります。アーメン。さて、あなたから話を聞かせてください。行って、主イエスはあなたを祝福し、あなたと一緒にいてください。アーメン。

神を信じなさい。

84 私はそこに座っている男性と女性を見ます。彼らは夫と妻だと私は信じています。その男は頭に何か問題があります。頭に問題があります。妻は胃に問題があります。そうじゃないですか？ 彼女に手を置いてください。あなたはそこに座って祈っていましたね。主イエスは今あなた方二人を元気にしてくれるでしょう。神はあなたを祝福します。よろしく願います。そして主イエス様、私はあなたが彼らと一緒にいて、彼らを祝福することを祈ります。彼らの愛する信仰はここに上がり、主よ、あなたに引き寄せられました。神の栄光のために彼らを元気にしてください。イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

神はあなたを祝福します、兄弟。そして、お姉さん、よろしく願います。緊張している人生の時が来ているのです。それがそれを成し遂げたのです。恐れるな。あなたはそこで子供の間にかなりの時間を過ごしました。そうじゃないですか、兄弟？ 分かりますか？ 私は今それを見ています。それは私の前で休憩です。さて、それが真実なら、手を挙げてください。そうです。私はあなたに会ったことがない、あなたを知らない。あなたはただ聴衆の中に座っている男です。それはすべて真実ですよ？ それから私はどういうわけかそれを知ることができます。そうじゃないですか？ 私は言います、イエス・キリスト。そうだと思いますか？ それから彼はあなたを知っています。今行って、私があなたに言ったことをしてください、あなたは大丈夫になるでしょう。

85 あなたは両方ともかなりの緊張と動揺を経験しました。神経の状態が両方の問題の原因です。彼女は胃に消化性潰瘍を持っています。彼女の食べ物は酸っぱく、口の中で苦い味がします。彼女が横になったとき、彼女はそれとすべてに問題を抱えていました。そうじゃないですか？ そうですか？ それはただ動き続けます。兄弟、あなたについて何かがあります。神はあなたを愛しています。さて、あなたは両方とも行って信じます。あなたは大丈夫になるでしょう。神はあなたを祝福します。

神を信じなさい。この建物の誰もがなんと癒されるのでしょうか！ さて、聖霊、光の上に乗っすぐ立っている主の天使。祈っている女性がいます。私は彼女に会います。彼女は茶色の髪をしています。

大丈夫、レディ。そこに小さな黄色いジャケットを着ているあなた。神はあなたの祈りを聞いてくださいました。あなたは副鼻腔炎に苦しんでいますね？ そうじゃないですか？ そうであれば、手を挙げてください。大丈夫です。今家に帰って、喜び、幸せになり、神を賛美しなさい。元気になる。信仰があなたを救います。

86 そこに座って祈っています。ああ、それを説明する必要はありません。あなたは知っています。信仰を持ちなさい。神を信じなさい。どうして彼を疑うことができますか？

女性を連れてきてください。

どうしますか、レディ。疲れなくてください。彼の存在....もし私が神の僕であるなら、あなたは私があなたに言うようにしてくれますか？ また元気になりたいですか？ あなたが望む方法で神に仕えたいですか？ 本当に、あなたの心は彼に仕えることを望んでいます。あなたは？ もし神があなたがその胃のトラブルや物事をうまくやらせてくれたら、あなたはそれをしに行きますか？ 行きますか？ あなたはそうしますか？ 主があなたを祝福し、主があなたの心に置かれたとおりのことをしてくださいますように。やってくれませんか？ 神は今あなたと共におられます。この方法で戻ってください。

87 どうしますか、レディ。ありがとう、姉妹。あなたは「神があなたを祝福する」よりも素晴らしいことを私に言うことはできません。私が彼の僕であると信じますか？ 私はちょうどその時何かに驚いた。しかし、私はここで一度、2人の牧師と私に敵対する何かを呼びかけました。今日、彼らは私が話していることに不信者であると言ったので、彼らは私とはほとんど関係がありません。少し前に同じことを言ったかもしれません。しかし、私は平和を保ちました。そして、私は誰が聞いているかを知っており、私が今何を意味しているのかを理解しています。私がそれを知らなかったとは思わないでください。

私たちは見知らぬ人ですよ？ [姉妹は「私はあなたに会ったことがない」と言います。] 私たちは以前に会ったことはありません。さて、もし私が神の僕であるなら、神はあなたを私に明らかにしてくださいます。そうですか？ あなたは信じています。あなたには合併症があります。多くのことが間違っています。私は主

なもの1つ、あなたを見ます...あなたが持っている主なものの1つ...それは私を去りました、そしてそれは人々が祈っていたということでしたね。

88 さて、あなたはまさにこのように見えます。ちょっと待ってください。私が神の預言者であると信じますか？「私はします。」あなたは心でそうしますか？「私はします。」私は再び私の寓話を取り上げます。はい。あなたは関節炎を患っています。ほら、あなたは立ち上がるのが難しいような硬い人がいます。ある朝、あなたはベッドから出るために横にすくうようなものです。あなたは関節炎を患っています。言ってやるがいい、あなたはある種の教師、宣教師、あるいはそのようなもの、その分野の何かではないのですか？ある種の教えや宣教活動などをしませんか？それは真実ではありませんか？伝道的...私はあなたが聖書を持って人々に教えているのを見ました。それは真実ですか？[姉妹は「はい」と言います。]そうです。そして、今日誰かがあなたのために祈っていませんか？老人はいませんでした...老人のライアン兄弟があなたのために祈ったのだと思います。私はあなたがホールか何かに立っているのを見ます。そうですか？「そうです。」まあ、それは神が祈りに答えた時です。あなたの場所に戻ってください。[不明瞭な言葉]をする必要はありません。

89 神を信じなさい。ライアンさんはどこですか？私はちょうど今彼を幻の中で見ました。ライアン兄弟、彼はここにいますか？私はほんの数分前に何かについてのビジョンの中で彼を見ました。それは何でしたか？それは何でしたか？[誰かが「彼は女性のために祈った。」]ああ、ああ！あなたは女性のために祈りましたか？[誰かが再びブラナム兄弟に話しかけます。]

ほら、クリスチャンの友達、誰でもあなたのために祈るでしょう。癒しの賜物は教会にあります。誰もがそれを持つことができます。それは一方にあり、次にもう一方にあります。それは教会における9つの霊的な賜物です。神はそれを認めています。誰かのために祈りに行くように導かれたと感じたら、それを行ってください。それはあなたが聖霊を持っているなら、神はあなたをそれらのことをするように導いておられるのです。大丈夫です。

来てください。

90 今、神を信じなさい。信じなさい。覚えておいてください...（ちょっと話してもいいですか？ちょっと落ち込んでいますね。）さて、みんな本当に敬虔です。あなたができるのと同じように、誰もがただ平等で落ち着くように努めます。友よ、あなたは何という緊張に気づいていません。あなたは同時に2つの世界に住んでいます。しかし、あなたがこの写真で見る主の天使は今ここにいます。そして、建物内のすべての霊は、現時点ではイエス・キリストによって私に服従しています。すべての霊。主イエスの名において、私はこの建物のすべての霊を手に入れます。

今、私を信じてください。神が真実であると証言するなら、それは真実です。

私はあなたがそこに横たわっているのを見ませんでした。信じますか？祈りのカードはありますか？あなたはしません。私が彼の預言者であると信じますか？あなたはそうします。私の愛する兄弟、あなたはあなたの見た目から病気になっているに違いありません。あなたはとても病気に違いありません。もし私が神の御霊によってあなたの何が悪いのかをあなたに話すことができるなら、あなたはあなたの癒しのために神を信じるように励まされていると感じますか？あなたはそうするでしょう。現時点ではわかりません。あなたはただ祈り続けませんか？私はここで長い祈りの列を得ました、先生。ただ祈り続けなさい。残りの皆さん、今、祈り続けてください。準備してください。

91 今ここに乳白色の霞がかかっているようです。もし人々が...友達なら、人が何かを言うなら（人は通り抜けてあらゆる種類のことを言うことができます）、神がそれが真実であると言われるまであなたはそれを信じる必要はありません。そして、それが神の言葉によるものであり、神がそれを裏付け、それが真実であると言った場合、それを信じないことは罪です。

さて、聖霊はすべての人を癒しました...イエス・キリストがカルバリーで死んだとき、すべての人を癒しました...そして今、すべての人はこの超自然的な存在に服従しています。あなたが私を彼の預言者として信じるなら、あなたはあなたが望むものを受け取ることができます。私ではなく、私が祈っていることを信じてください。私があなたに言ったことを信じてください。イエス・キリストがすでにあなたを癒してくださったことを信じてください。あなたはそれを受け取るだけです。これがする唯一のことは、彼の存在を宣言することであり、彼がここにいることの証明です。なんて素晴らしい！人々の上に闇が集まるのを見ると、なんと私の霊が叫ぶのでしょうか。なぜ誰もが私たちの主イエスを信じられないのですか？そのために私の命を与えてくだ

さい。私はまだ準備ができています。

そして、私はこれを宣言します、ガリラヤの海を歩いたのと同じ偉大な癒し手であるイエス・キリストが今この建物にいて、成就しています...それは成就するかもしれません。世界の終わりまであなたの中に。そして、私がすることもあなたになります。」

92 どうですか、先生。私たちは見知らぬ人だと信じていますか? [「はい。」] ああ、ちょうど今このすべてを動かすであろうその小さな信仰の上限のために。たった一つの小さな石を回すだけで、それは終わります。それができれば。ああ、それはとても近いようですそして...私たちは見知らぬ人です、私たちはそうですか? 主イエス・キリストを信じますか? しますか? クリスチャンの男。とても嬉しいです。今夜あなたが求めている非常に奇妙なことがありますね? [「はい。」] 私はそれを言いますか、それとも私が話していることを知っていますか? [「ああ、そうです。」] 私はそれを言いますか、それとも自分自身にそれを保持しますか? あなたは私が話していることを知っていますか? [「どちらの方法でも。」] どちらの方法でも。子供の頃からのあなたの化粧は奇妙でした。そうです。あなたは価値のあるものを望んでいます。無菌。[「はい、先生。」] それは本当ですか? [「はい。」] 言ってください、あなたは海軍にいませんか、それとも[「はい。」] あなたは船乗りではありませんか? 私は服、またはあなたのそばに立っている男を見ます、ただ...それはあなたです。[「はい。」] あなたは船乗りです。あなたは今です。[「はい。」] あなたは今海軍にいます。[不明確な言葉。] まあ、神はあなたを祝福します。行って、主イエスの名によって完全にされなさい。

主を信じなさい。

一生懸命頑張っています。ただ信じ続けなさい。何かできることがあれば、それはできますが、できません。それはあなたの信仰です、先生。あなたは私からあなたの人生を隠すことができませんでした。しかし、癒し、神はすでにそれをされていますね。あなたは本当にそれをあなたの心の中で信じなければなりません、見てください。それを受け入れ、信じてください。

(これはこの男ですか?)

93 どうですか。私たちは見知らぬ人ですか? [「はい、先生。」] 私たちは見知らぬ人です。私が神の僕であると信じますか? あなたはそうします。ありがとうございます。私が神の僕であるなら、神はあなたを知っています。彼はすべての僕を知っています。あなたはある種の存在にいることに気づいていますね? [「はい。」] あなたはそれを知っています。あなたが何かの神聖な存在にいること。それは私たちの主キリストです。あなたの兄弟ではありません。主イエス。あなたはとても怒っていますね、兄弟? あなたはクリスチャンです。そして、あなたは、それはのように思えます...はい、あります。あなたは...手術を受けました。[「はい、先生。」] あなたはそれらのうちの2つを持っています。2つの操作。胃に問題がありますね。あなたはみんな緊張して動揺しています。そうじゃないですか? それが多くの原因です...言ってみてください、私は車が壊れるのを見ました。あなたは自動車事故か何かに遭遇しました。そうじゃないですか? [「はい、先生。」] そしてそれはあなたの背中を傷つけませんでした。彼らがあなたをあなたの後ろに動かしているのが見えます。[「はい、先生。」] 背中を痛めます。そして、あなたは説教者です。あなたは福音の牧師です。[「はい、先生。」] それは真実ではありませんか? [「はい。」]

あなたは私が今彼の僕であると信じていますか? ここに来てください。

主イエス様、その人を祝福してください[不明確な言葉]。彼が今夜ここから行って元気になりますように。親愛なる兄弟を祝福し、イエスの御名によって彼を送り出してください。親愛なる兄弟よ、神はあなたと一緒にいて、あなたを聖霊降臨祭のようにしてください。

94 信じる準備はできていますか? 聖霊がここにいると思いますか? 今夜、主の天使がこの建物をひっくり返したと思いますか? 見てください。神はここにいるすべての人を元気にしたいのです。信じますか?

一生懸命頑張っていますね。ポリオ、犠牲者。信仰を持ちなさい。勇気を持ってください。ただ祈り続けなさい。信じなさい。ああ、聖霊がこの建物をどのように一掃することができるか、今ここにいるすべての人を癒してください!

どうしてみんなのように受け取らないのですか...信じますか? お互いに手を置いてください。一緒に祈りましょう。お互いに手を置いてください。私たちの足元に立ち、彼を賛美しましょう。

起き上がってください。あなたは癌にかかったことはありませんか? 立ちなさい。ベッドから出てきてく

ださい。あなたのベッドを取りなさい。癌を死なせてください。拾って[不明瞭な言葉]。ハレルヤ! ハレルヤ!

イエス・キリストの名前はここにいるすべての人を癒します。主よ、彼らを元気にして、賛美と栄光を手に入れてください、[不明確な言葉]。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7